

# しょうばら

## 楽しく体力づくり

庄原市スポーツ広場の芝生グラウンドで毎週グ  
ラウンドゴルフを楽しむ庄原さくらスポーツク  
ラブの皆さん（関連記事2～5ページ）



2 特集 庄原市制施行 10 周年 vol.3

6 特集2 公共施設のあり方を考える

12 平成 26 年度予算の執行状況  
／公文書の公開と個人情報の運用状況

14 庄原市に光がやってきます

15 第2回庄原いちばんデジタルフォトコンテス  
ト作品募集／まちづくり感謝状候補者を募集

16 NHKラジオ公開録音観覧者募集

17 平成 27 年度から適用される主な個人住民税の  
税制改正

18 シリーズ国保

19 梅雨前には農地・農業用施設の点検を  
／土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施

20 シリーズ障害を知り、共に生きる  
／児童手当の現況届提出を忘れずに

21 これからの介護予防事業  
／ふるさと応援寄附金

22 安心・安全な毎日のために／母子保健だより

23 市民のページ 24 市政トピックス

26 カメラレポート 28 健康広場

29 お知らせ



### 庄原市制施行 10 周年





## 庄原市制施行 10周年 記念特集

vol.3

## 生涯学習の視点での10年

合併から10年を振り返るシリーズ。  
今月は生涯学習をテーマにお届けします。



**受け継がれてきた伝統芸能**

文化財の中でも、とりわけ民俗文化財は、そこに生きる人々の暮らしと共に守り継がれ、人と人との絆や地域のつながりを育む上で重要な役割を果たしてきました。国指定の比婆荒神楽を含む15件の指定無形民俗文化財が、保存団体などによって大切に守り継がれています。

しかし、近年、地域の伝統的行事が失われつつあり、民俗文化財の継承が危ぶまれている現状から、その思いを共有する地域・保存団体・行政が協働・連携する組織「庄原市民俗芸能振興協議会」が平成19年2月1日に結成。ここから文化財を次世代へ伝えるための全体的な取り組みがスタートしました。



### 博物館・資料館が伝える 里山文化

市内の7地域は、それぞれ市町として歴史を刻み、美しい里山環境のもとで、心豊かな生活と文化を育んできました。それは、たたら製鉄に象徴される「里山文化」であり、それぞれの地域で培われた多様な個性豊かな資源・財産が存在しています。

現在、国・県・市の指定を受けた文化財が243件あり、ここで暮らしてきた人々や自然の営みを後世に伝える

貴重な資料です。そして、これらを記録・展示する博物館や資料館が市内には多くあり、郷土の歴史・文化を知ることが出来ます。

平成24年度には、中国山地でクジラウォッチングができた博物館「比和自然科学博物館地学分館」がオープン。本市は、発見されたクジラ化石の種類・数とも日本一を誇り、同館は世界的にも貴重なクジラの化石資料が見られることから、国内外から注目を集めています。

## 1 歴史・文化の伝承

**郷土愛を育む事業を展開**

こうした本市の伝統や文化・自然・歴史などについて理解を深め、興味や関心を高めてもらおうと、市は「郷土学習支援事業」を展開しています。

学校や地域を対象に、博物館・資料館を見学するバスの貸し出しを23年度からスタートし、24年度からは出前講座や資料の貸し出し、体験メニューを用意して、郷土を学ぶ機会を提供。事業を利用する学校や地域が年々増えていきます。

さらに23年度からは「文化財ガイド養成講座」を実施し、この講座から誕生したガイドが、学校や自治振興センターなどで郷土学習の講師を務めています。

これらの事業を推進することで、古里に愛着を持つ人が増え、郷土文化の継承へとつながることが期待されます。



1\_比和牛供養田植 / 2\_比和自然科学博物館地学分館 / 3\_比婆荒神楽 / 4\_塩原の大山供養田植 / 5\_比婆荒神楽子ども神楽塾 / 6\_文化財ガイド養成講座 / 7\_郷土学習支援事業による出前講座



比和町郷土芸能振興会 会長  
若林隆志 さん

4年に1度比和牛供養田植を実施しています。現在、来年の開催に向け準備を始めています。

この催事で一番大変なのが牛の確保です。大山信仰を起源とする牛の供養を主眼に置いていますので、毎回供養牛の確保が欠かせません。

また、供養田や人手の確保にも課題がありますが、地域

の方や自治振興区の皆さんにご協力をいただきながら取り組んでいます。

私たちにはこうした文化を伝承していく責任があります。そのためには、この地域でないと経験できないものを今の子どもに教えていくことが大切です。ここでは比和中学校の生徒に牛供養田植を指導していますが、地域の誇りを持てるものであれば、神楽でも、供養田植でもいいと思います。そのことが生まれ育った地を誇りに感じ、地域を愛する心につながるのだと思います。

将来、地域を離れたとしても、こうした経験や思い出は、地域とつながる礎になると思います。



庄原市民俗芸能振興協議会 会長  
横山邦和 さん

郷土芸能の継承は大きな課題です。継承には、まず自分の住んでいる地域に誇りを持つこと。そうでなければ郷土芸能に誇りも持てませんし、地域の存続はありえません。

私が指導している子ども神楽塾では、子どもたちが比婆荒神楽に魅力を感じて、頑張ってくれています。この積み重

ねが、自信と誇りへと変わり、郷土を愛する気持ちにつながってくればという思いです。うれしいことに、神楽塾を卒業した子が比婆荒神楽社に加入してくれています。この継承が比婆荒神楽の継承につながっていくものと期待しています。

郷土芸能は大きな誇りであり財産です。戦後70年経ちますが、子どもたちが価値ある伝統文化をきちんと受け継ぎ、古里を盛り上げてくれることが一番の願いです。

それには、庄原市民俗芸能大会などの発表の場は大切です。気持ちの張り合いにもなり、出演団体の活力にもなりますので、継続して開催していきたいと思っています。





2 読書活動の推進

子どもの読書環境を整備

読書は子どもたちの知識や経験を豊かにし、人格形成の上で大きな役割を果たします。市は「庄原市子どもの読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動推進に向け、さまざまな取り組みを展開しています。

市立図書館では、読書活動ボランティアを養成する「お話しボランティア講座」を開設し、読書ボランティアの皆さんによる学校での「朝の読書活動」を応援しています。また、赤ちゃんに絵本を届ける活動や図書館内の子どもコーナーの充実など、読書環境の整備に努めています。

さらに、小学生を対象に子どもの読書活動を進めるリーダーを養成する「子ども司書事業」などによって、「読書習慣が身に付く」「本が好きになる」といった成果に結びつけてきています。

本年度からは学校図書館担当職員を4人から10人に増員し、読書が児童生徒にとって、より身近なものになるよう学校図書館の運営や自主的な読書活動を支援し、日常的な「読む」「調べる」という習慣の確立を目指しています。

市民に身近な図書館へ

市立図書館では25年6月に図書館システムを更新。これに合わせ、図書利用カードを便利なりライトカードに変え、ホームページもより見やすく使いやすいものにリニューアルしました。また、貸出中圖書のインターネット予約が可能になりました。26年4月からは開館日・開館時間を見直し、特に西城分館の連携・支援、専門的ニーズに対応できる体制づくりなど、市民にとってより身近で利用しやすい図書館づくりを目指していきます。

※ライトカード：カードに借りた本の名・返却日など直接文字を印字・消去でき、繰り返し使用できる貸し出しカード。

- 1\_おはなしのいずみによるおはなし会
- 2\_3\_赤ちゃんに読み聞かせする子ども司書
- 4\_さくらスポーツクラブによるグラウンドゴルフ教室
- 5\_レベルアップスポーツ教室



2



読み語りボランティア  
おはなしのいずみ 代表  
立花有佐さん

合併直後に市立図書館で開催された読書ボランティア講座がきっかけで、地域で活動していた読書ボランティアが集まり、「おはなしのいずみ」がスタートしました。今年で結成して10年を迎えます。現在、子ども司書を経験した小学生から70代までの27人で活動しています。

主に月に一回、図書館でおはなし会を行ったり、市と連携して乳幼児の健診会場で赤ちゃんに絵本を手渡したりしています。いつも図書館と話し合いながら、本に親しんでもらう活動に取り組んでいます。

絵本を読むだけで子どもたちの目が輝きます。1冊の本が人生の助けになることもあると思います。子どもたちが本に親しみ、本を好きになってくれるように、本の奥深さ、すばらしさを伝えていきたい。10年活動してこれたことに感謝し、これまで関わっていただいている皆さんとの関係を大事に、今後も地道に活動を続けていきたいと思っています。



3

市民ひとり  
1 スポーツの実現へ

スポーツは体力の維持向上、健康長寿の礎であり、地域の活性化などにも貢献しています。明るく豊かで活力に満ちた社会をつくる上で欠かせないことから、市は19年3月にスポーツ振興基本計画を策定。「生涯スポーツ社会」実現のため、「市民ひとり1スポーツ」を掲げ、「スポーツに親しむ機会の充実」「地域スポーツの振興」「総合型地域スポーツクラブの育成」「関係団体との連携と情報発信と共有」「競技力の向上・ジュニアスポーツの振興」という基本体系を設定し、具体的な取り組みをすすめてきました。

その中で特に注目されるのが総合型地域スポーツクラブの育成です。18年2月に県北地域で初めて設立された総合型地域スポーツクラブ「庄原さくらスポーツクラブ」は住民主体で運営されており、市民総合体育館を拠点にさまざまなスポーツ教室が行われています。19年度には年間を通じて11種目延べ4800人余りが参加。定期種目は変わりつつも26年度には延べ6千人が

競技スポーツの振興

参加するなど定着してきました。今後は、同様のスポーツクラブが市内各地域に広がっていくことが期待されます。

また、スポーツは青少年の心身の健全な発達を促したり、フェアプレーの精神を培ったり、コミュニケーション能力を養うといった効果をもたら

らすことから、本市の将来を担う子どもたちがスポーツに親しめる環境づくりに取り組んできました。

本市出身の選手が世界や全国で活躍する姿は、夢と感動と元気を与えてくれるとともに、郷土愛の醸成にも大きく寄与することから、そうした場面で活躍できるトップレベルの選手の育成にも力を入れています。

その取り組みのひとつとして20年度から開催されている

レベルアップスポーツ教室では、各種のスポーツ選手を招きトップレベルの経験と卓越した技術を学ぶことで、競技力や技術の向上につながっています。

さらに本年度からアスリート教室がスタート。市内小学生を対象に、陸上競技の専門知識を有する指導者が1年を通じて指導を行い、基礎体力の向上と将来のオリンピックなどで活躍するアスリートの養成を目指します。

3 スポーツの振興



4

NPO法人 ボラーノ  
瀧口和博さん



これまで自主事業として、期間限定で年12回のアスリート教室を行っていましたが、今年からは市バックアップのもと1年を通して30回の陸上競技教室を行います。

ねらいとしては子どもたちの基礎体力づくりと、庄原市の陸上の底上げをすること。この教室から将来トップアスリートが出てきてくれたらと期待しています。

それには大会参加を経験させ、目標を持たせること。6月20日には4年生以上の小学生を対象に陸上記録会を行います。この記録会は10月に開催される県民体育大会の選考会も兼ねているので、記録が良ければ県民体育大会に出場できます。昔と比較して、小学生のうちから全国大会へ出場できるチャンスが高くなっているため、こうした大会の経験が、子どもたちの可能性を広げると考えていますし、他の競技をしている子にも、陸上に興味を持ってもらえるきっかけになればと思っています。



5



# 公共施設のあり方を考える

私たちの身近に存在する「公共施設」。市役所をはじめ、集会所や学校など私たちの生活に深く関わっているものが数多くあります。しかし、この公共施設に大きな問題が忍び寄っています。それが「公共施設の更新問題」。老朽化、耐震性の低下、維持管理費の増加など施設ごとに抱える問題はさまざまありますが、近い将来、これらの多くの施設に改修や建て替えが必要になります。それには莫大な費用がかかり、私たちの未来に大きな影響を及ぼそうとしています。今月はこの問題を考えていきたいと思えます。

## 公共施設を巡る情勢

好景気が生んだ副産物

昭和40年〜50年代、高度経済成長に沸いた日本。景気の上昇に伴って、私たちの生活は豊かになりました。人口は増加し、それに伴う道路や水道などのインフラの整備が進むと同時に、ハコモノと呼ばれる公共施設も次々と建設されました。

### 全国的に抱えている課題

あれから半世紀を経て、人口減少社会を迎えた日本。今後ますます人口が減ると予測されるなか、税収の落ち込みに加え、公共施設の老朽化に伴う修繕経費の増加が重なるなど、自治体にかかる財政への負担が懸念されます。また、市町村合併によって同様の施設を複数抱える自治体にとっては、より大きな財政的な不安要素を抱えている状況にあります。

迫られる選択

公共施設は刻一刻と老朽化しています。耐用年数を超えているものや、耐震性が低下している施設もあり、すでに修繕・建て替えが必要なものもあります。使い続けていくのか、更新しないのか。全国の自治体でその選択が迫られています。



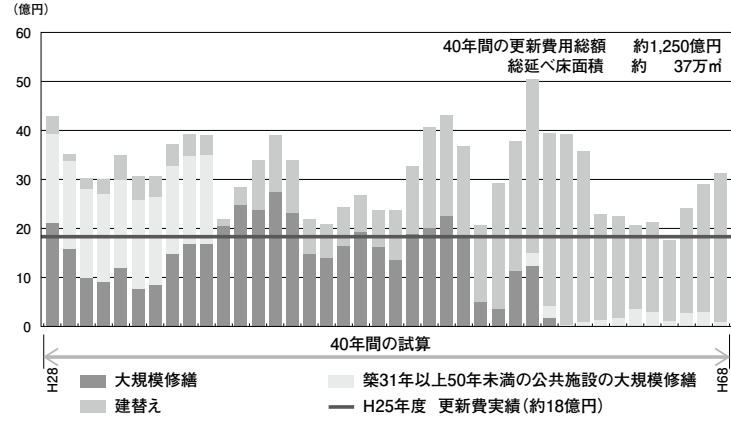
## 庄原市の公共施設事情

類似規模自治体で全国1位

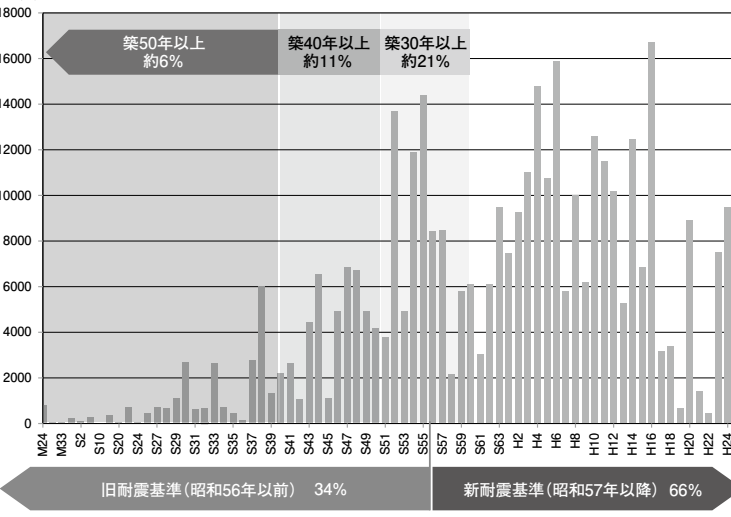
では、庄原市の現状はどうなのでしょう。市の保有する公共施設は、市役所庁舎や小中学校といった大規模なものから、小規模な集会所やトイレ、自転車置き場などあわせて約600施設あります。総延べ床面積は約37万㎡（平成25年度末）。マツダスタジアム約7割分に相当します。平成24年に東洋大学PPP研究センターが全国981自治

体を調査したところ、庄原市の住民一人当たりの公共施設の延べ床面積は8.98㎡。この調査のうち、人口規模が庄原市と同程度の都市をみると平均4.97㎡で、庄原市の8.98㎡はダントツの1位という結果でした。平成17年に7市町が合併し、広大な面積となったことなどを考えると単純に比較できない一面もありますが、全国平均の2倍以上の面積を有している事実を受け止めておく必要があります。

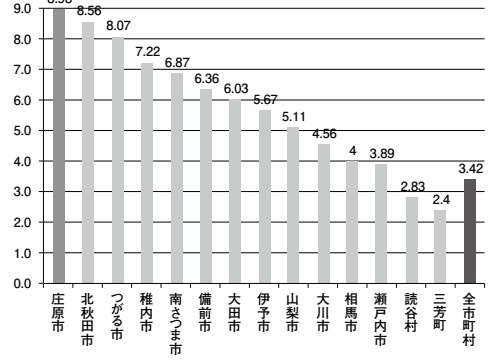
●庄原市の公共施設の将来の更新費用の推計



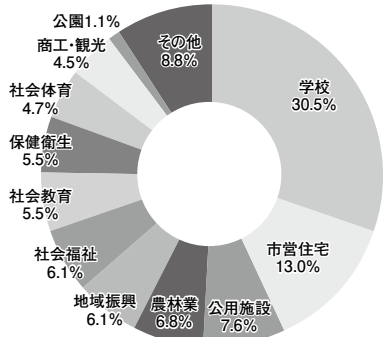
●庄原市の公共施設の築年別整備状況



●1人当たり公共施設延床面積 類似規模自治体との比較(人口37,500~40,000人)



●庄原市公共施設分類別延床面積割合



学校…小中学校、給食調理場など  
公用施設…市役所庁舎、消防格納庫など  
農林業…ゆめさくら、遊YOUさろん東城、堆肥センターなど  
地域振興…自治振興センター、自治会館など  
社会福祉…デイホーム、デイサービスセンター、保育所、子育て支援センター、ふれあいセンターなど  
社会教育…市民会館、図書館、博物館など  
保健衛生…保健福祉センター、診療所、リサイクルプラザなど  
社会体育…体育館、スポーツ広場など  
商工観光…道の駅、道後山くろカンパークなど

### 更新費用に毎年約31億円

仮に、現在保有する公共施設を全て更新すると、今後40年間に必要な更新費用の総額は約1,250億円。毎年約31億円が必要になります。これは、平成25年度に公共施設にかけてきた投資的経費(改修、建て替えなどの経費)約18億円の1.7倍。本市の

本年度予算の一般会計総額が311億8441万円です。で、その1割に相当します。今後、公共施設の老朽化が進行し、20年後には、その約40%が築50年以上となることから、大規模改修、建て替えなどに莫大な費用がかかることは明らかで、私たちの子や孫の世代に大きな負担を強いることになります。



### 公共施設の有効活用の事例紹介

#### ●秦野市（神奈川県）

##### 庁舎敷地を活用した コンビニエンスストアの誘致

近隣の公共施設の移転に伴い余裕ができた庁舎駐車場を有効活用し、コンビニエンスストアを誘致。土地賃貸料収入を得るとともに、24時間年中無休の公的サービス（市刊行物の販売、図書館貸出本の返却受付、住民票の受け渡しなど）を提供。市有建物を使用しないコンビニエンスストアを庁舎敷地内に誘致したのは、全国で初めて。



##### 保健福祉センターに郵便局を誘致し 証明書交付業務を実施

余裕のある保健福祉センター1階ロビーを有効活用し、郵便局を誘致。「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」に基づき、住民票などの証明書交付業務を委託。建物賃貸料収入を得るとともに、公務員を雇用しないで公共サービスのネットワークの充実と拡大を図っている。



県立広島大学環境科学科 教授

## 西村和之さん

### プロフィール

にしむら・かずゆき。兵庫県神戸市出身。昭和35年生まれ。昭和59年麻布大学環境保健学部卒業。平成3年国立公衆衛生院研究課程修了。Doctor of Public Health（国立公衆衛生院）博士（工学）（東北大学）。平成3年国立公衆衛生院流動研究員。平成6年東北大学助手。平成8年新日本気象海洋（株）研究員。平成9年豊橋技術科学大学助教授。平成13年（独）国立環境研究所主任研究員。平成17年から現職。庄原市在住。

# 求められるものは何か

公共施設は市民の財産です。どの施設も必要とされ建てられたものです。

しかし、人口の減少に加え、社会情勢やライフスタイルの変化などによって、ニーズに対応できていない施設もあり、十分に活用されていない現状があります。これまで利用されることを前提として設置された公共施設のあり方を見直すときが来ていると言えます。

そこで求められるものとは何でしょうか。

公共施設には、水道やごみ処理、道路や橋といった私たちが生活する上で確実に必要な施設と、より文化的で健全な生活を送るために必要な施設とに大きく分かれます。

学校や公民館のようなものは後者で、絶対にこれがないと生きていけないというものではないかもしれませんが、だからと言って整理しましょうという議論にはなりません。必要であるインフラの経費も抑制していく必要があるゆえに、そうした施設も抑制していきま

しょうとなります。人口が減り、税収が落ち込み、維持経費が膨らむ中で、手をつけないといけない状況にあることは間違いありません。

そうすると、何を残して何を捨てていくのか。何も捨てないという選択は、将来世代の人に大きな負担をかぶせることになります。次世代に何を残していくのか、そのためにわれわれの世代でどこまで我慢するのか。これは私たちの今の生き方が問われています。捨てるかと判断しても、単に取

り壊すのではなく、地域の歴史として、何らかの形で残して行けるのではないのでしょうか。当然残すべき施設は残していく必要があり、まず、自分たちが生きていく上で譲れないものもあると思います。現在と人口規模が同じ1960年代の人々の営みを振り返ると何かヒントがあるかもしれません。

庄原市の将来のために、市民全体でこうした議論がもっと増えることが必要だと思っています。

## 次世代に何をどう残していくのかー我々の生き方が問われています

### どういった地域づくりを行うのかという議論が、まず必要だと思います

公共施設は地域の拠点になっているものもあり、自治振興区でも考えなくてはならない問題だと思います。ただ、“それが必要か必要でないか”という議論よりも、“地域づくりをいかにしていくのか”という議論がまず必要だと思います。

例えば数信地域では、地域振興計画の中で地域ブランド作りを盛り込んでいますが、そのためには農産物を加工する作業所がほしいという声が上がっています。そこで、公共施設ではありませんが、JA所有の加工所が使われていないため、そこを活用させていただこうと協議を進めています。

こうした情報を自治振興区と行政が共有する中で、横断的に協力し、地域づくりを進めていけば無駄も減り、公共施設の利活

用のアイデアも生まれるかもしれません。地元で活用が難しいのであれば、企業や事業所などに紹介して活用法を検討してもらうことも有効かもしれません。

一方で、早くあきらめるということも必要だと思います。“もったいない”“何かに使える”と思っても、一定のルールを決めたら思い切って整理していくことも必要。ほとんど利用がない施設でも、例えば浄化槽があれば、管理費や法定検査料といった経費がかかり続けるわけで、民間会社ではありえない。そうした経営感覚も必要だと思います。

ただし、何でも縮小するのではなく、必要に応じて新しい施設の設置も検討していく必要もあると思います。



庄原市自治振興区連合会 会長  
藤谷善久さん



手島亜希さん  
(総領町)

総領町の旧黒目小学校を改築し、カフェを営んでいる手島亜希さん。今年3月19日に旧田川小学校（濁川町）で開催された、学校備品を販売するイベント「廃校ノスタルジアin庄原」を主催した実行委員会のメンバーでもあります。

このイベントを通じて感じた思いを聞きました。

準備に3カ月、整理しなければいけない備品が多く、ものすごく大変でしたが、その間、普段交わりのない学生や市役所の人たちと一緒に取り組んだことで、皆さんの庄原に対する強い思いを感じ、より一層庄原が好きになりました。一緒に行っていた子どもたちも、作業を手伝ったり、理科の実験道具を試してみたり、体育館で自由に遊べるので毎週楽しみにしていました。「庄原ではこういう遊び方もできるんだ」と魅力に感じました。

また、ボランティアの方や友人との交流の輪が広がりましたし、何より地元の人と触れ合え、学校に対する思いを聞かせていただけました。聞かなくても大きく、このイベントに対する思いも新たにすることができました。

イベント当日は多くの人にお越しいただき、地域に元気をお届けできたと思います。今回のように地元の方と一緒に取り組むことで、他の地域でも活性化が期待できるのでないでしょうか。「こんな使い方もできるんだ」と気づくことで、新たな活用のヒントが見えてくるかもしれませんね。

右：備品のオークション会場となった体育館／右下：地元の皆さんによるバザーも盛況／下：イベントを成功させた実行委員の皆さん





## 庄原市の未来を左右する 公共施設のあり方について ご意見をお聞かせください



管財課  
加藤 孝 課長

「公共施設等総合管理計画」は、市の保有する全ての公共施設の更新・管理運営に関する方針を示すものであり、重要な計画です。そして、計画策定後は、個別の施設ごとに統廃合、複合化、長寿命化など具体的な方向性を検討していくことになります。

今回の特集でお知らせしたとおり、未来の庄原市を担う次代の負担をできるだけ減らすためには、施設量の縮減に向け取り組みを進めていかなければなりません。

しかし、単に効率面だけを重視するのではなく、施設の機能や性質、地域事情なども考慮し、本当に必要な施設を見極め、有効活用を図っていく必要があります。今後のまちづくりを考える上でも、市民の皆さんのご理解が不可欠と考えています。

### 皆さんの声が必要です

今後の公共施設のあり方や、今回の特集をご覧になった感想でもかまいません。ぜひ多くのご意見をお寄せください。

ご意見は、ホームページ上にあるご意見投稿フォームでお寄せください。また、市ホームページで計画素案を公表し、パブリックコメントの募集を行う予定です。

市民の皆さんのご意見をお待ちしています。

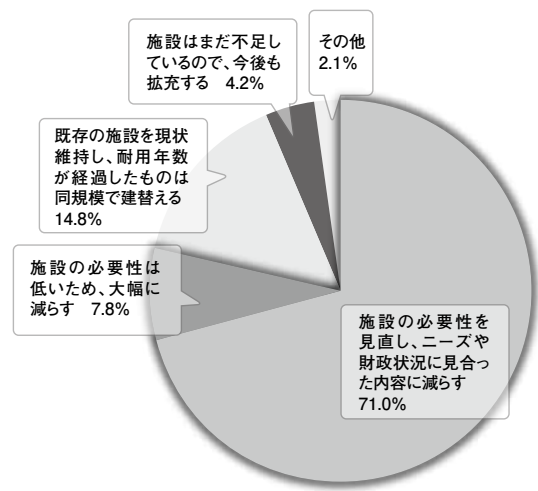
●問い合わせ  
管財課管財係 ☎0824-73-1203

### 市民アンケート結果（速報版）

市は現在、「公共施設等総合管理計画」の策定に着手しています。この計画の策定にあたり、市民の皆さんの施設利用状況や今後の見直しに関する考え方などを把握し、方針検討の参考とするため、本年4月に「公共建築物のあり方に関する市民アンケート」を実施しました。（無作為抽出3,000人対象）

このアンケート結果の一部をお知らせします。

#### Q 今後の施設整備の方向性

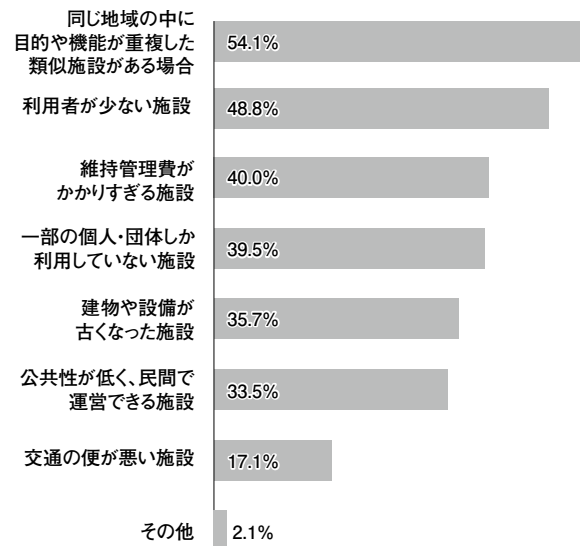


【問】将来的な見直しを踏まえて、公共建築物の整備については、今後どのように進めていくべきだと思いますか。

#### A 約8割が「減らす」と回答

今後の施設整備の方向性について、「ニーズや財政状況に見合った内容に減らす」が71%と最も多く、「大幅に減らす」と合わせると約80%が削減の必要があると回答しています。

#### Q 統廃合してもよい施設



#### A 同じ地域の中に類似施設がある場合 利用者が少ない施設

統廃合を進める上での視点について、「同じ地域の中に目的や機能が重複した類似施設がある場合」が54%と最も多く、次いで「利用者が少ない施設」49%、「維持管理費がかかりすぎる施設」「一部の個人・団体しか利用していない施設」が約40%となっています。



障害者の自立支援、福祉サービス事業を行っている社会福祉法人庄原さくら学園は、休校中だった水後小学校（水越町）を活用し、事業を展開しています。

「休校になった小中学校が朽ちていくのが気になっていった」と話すのは、同学園理事長の八谷文策さん。「空いた校舎がとにかくもったいなかった。学校を利用して事業を展開している同業者はいなかったもので、それなら自分たちがやってみようじゃないか



廊下を交流スペースとして活用。入居者と職員とのコミュニケーションの場になっている。



パーン部活をショリ、部活をショリ、部活をショリとして活用。



ドれ葺雨の設置による栽培ハウスの活用。

と決断しました。」

さまざまな条件を検討した中で、市内の休廃校となっていた小中学校20校の中から、水後小学校を選定。その理由をこう語ります。「候補に挙げた地域に事業説明に伺いましたが、地域の方がもろ手を挙げて来てくださいと言ってくださったのは水後だけでした。『とにかく、学校に電気がついているだけでいい』『何でも協力するから』という声が決め手でした。」

市から校舎と土地合わせて

約8千㎡を借り受け、改修などの準備を経て平成23年10月、グループホームそよ風としてスタート。現在12人が利用しています。

所長の梶川順司さんは「校舎は通常の家に比べて、とにかく広い。教室をパーテーションで二つに区切って部屋を作っているの、一人一人の部屋が広く、ゆったりと使えます。また、廊下などの広いスペースがあるので、利用者同士の交流の場にもなり、職員とお茶を飲みながらコミュニケーションがとれるなど、利用者の状況を把握できるいい環境だと思います」と語り、八谷さんも「声を掛ければ返事が返ってくるという環境があるのはいいこと。ワールームのマンションなどは、そうはいかないですから」

とそのメリットを語ります。「ただ、もともと人が住むことを前提に作られていないため、ガラス戸が大きくドアに隙間もあり、冷暖房がききにくい。夜には虫が入ってくるという欠点はあります」と二人は口をそろえます。

グラウンドには椎茸栽培用の雨よけハウスを設置。地元の方にアドバイスを受けながら一緒に栽培し、加工・販売も行っています。25年10月には、グラウンドの一角に就労移行支援・就労継続支援・生活介護の3事業を行う「青空」を開業。利用者の自立、社会生活のための支援・就労機会の提供を行っています。

現在は、事業所として地域の夏祭り行事に参加するなど、地域の皆さんとの交流も生まれていて、「まだ実現していませんが、今後は喫茶店を開いて、地域の人に気軽に集まってもらえる場所にしていきたい」と八谷さん。

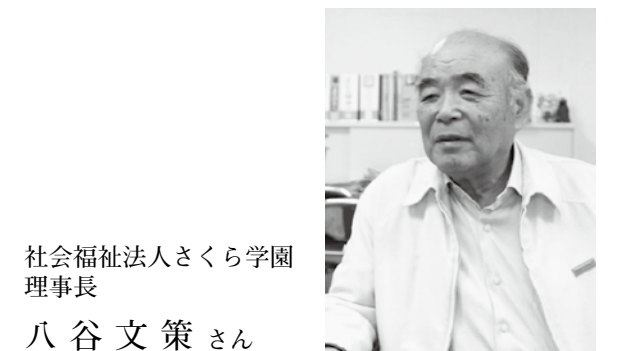
「うまく公共施設を利用してきて喜んでいますが、簡単ではありませんでした。ですが、我々のチャレンジがひとつの参考になり、新たな事業者が出てきてくれたらうれしいですね。」



社会福祉法人 庄原さくら学園  
住所：庄原市三日市町甲17-6  
電話：0824-72-0884



グループホームそよ風(水越)  
住所：庄原市水越町808-7  
電話：0824-74-0919



社会福祉法人さくら学園  
理事長

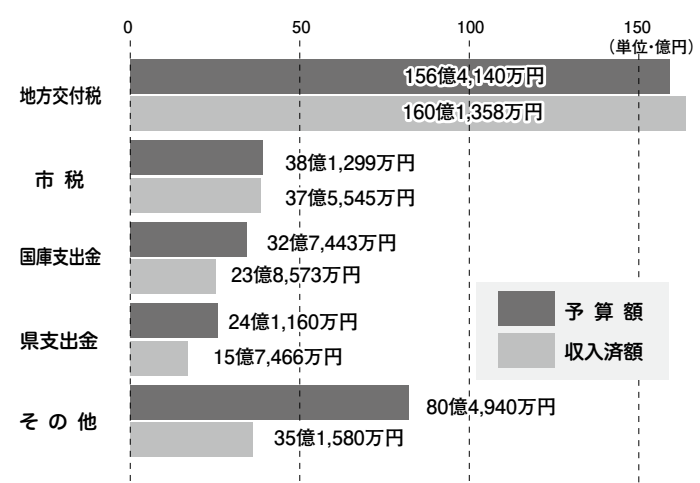
八谷文策 さん



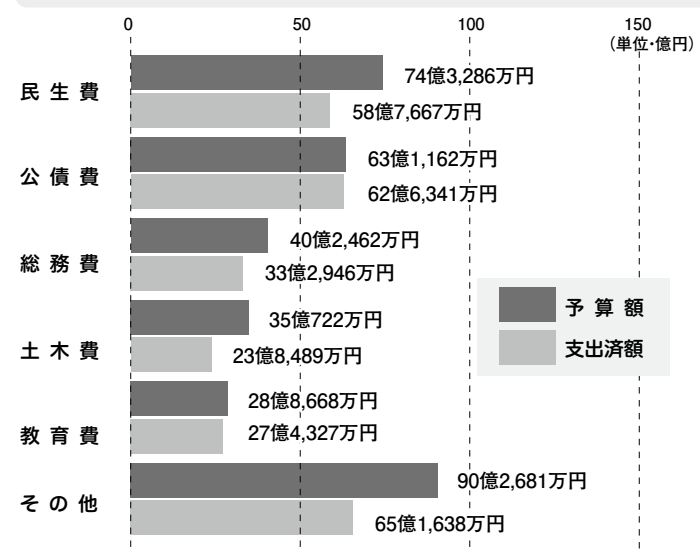
# 平成26年度 予算の執行状況

## 一般会計の収支の状況

歳入	予算額	331億8,981万円
	収入済額	272億4,522万円 (収入率82.1%)



歳出	予算額	331億8,981万円
	支出済額	271億1,407万円 (執行率81.7%)



**負担した税金**  
市民1人当たり  
**10.1万円**

**使ったお金**  
市民1人当たり  
**87.6万円**

※平成27年3月31日現在の人口:37,902人

平成26年度各会計の予算の執行状況(平成27年3月31日現在)をお知らせします。なお、年度は3月末日までですが、出納整理は5月31日まで行いますので、今回お知らせする額がそのまま平成26年度の決算額となるものではありません。(金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。)

## 特別会計・企業会計の収支の状況

区分	予算額	収入済額と収入率	支出済額と執行率
特別会計 合計	133億2,882万円	99億8,825万円 74.9%	122億3,358万円 91.8%
国民健康保険	44億2,456万円	35億2,691万円 79.7%	41億3,929万円 93.6%
介護保険	62億5,130万円	51億7,601万円 82.8%	56億425万円 89.6%
公共下水道事業	8億6,406万円	3億4,906万円 40.4%	8億687万円 93.4%
簡易水道事業	4億767万円	1億7,038万円 41.8%	3億9,306万円 96.4%
その他	13億8,123万円	7億6,589万円 55.3%	12億9,012万円 93.4%
水道事業	収益的収支 収入	9億4,008万円	9億4,016万円 100.0%
	資本的収支 収入	8億3,055万円	8億2,512万円 99.3%
病院事業	収益的収支 収入	13億881万円	12億3,253万円 94.2%
	資本的収支 収入	3,327万円	3,324万円 99.9%
水道事業	支出	9億7,944万円	9億5,759万円 97.8%
病院事業	支出	13億5,177万円	13億2,716万円 98.2%
水道事業	支出	5,861万円	5,852万円 99.8%

## 市債の現在高

市債	562億7,393万円 (-28億742万円)
一般会計	408億2,538万円 (-20億2,935万円)
特別会計	117億1,724万円 (-5億5,096万円)
企業会計	37億3,132万円 (-2億2,709万円)
一時借入金	30億円 ※平成27年4月3日に全額返済。

※( )は前年度比

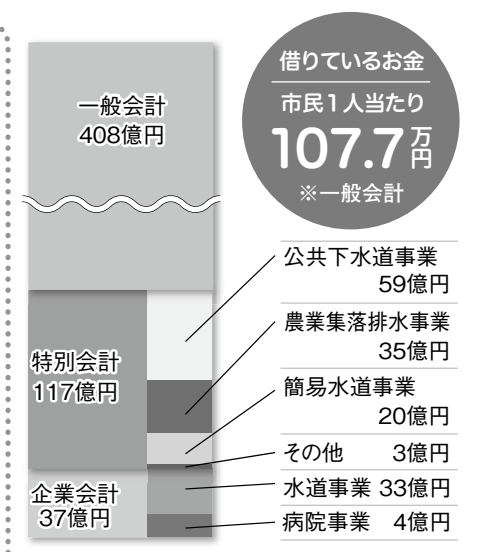
## 基金の現在高

基金	85億15万円 (+9億491万円)
地域振興基金	37億8,725万円 (-1億5,873万円)
財政調整基金	34億1,484万円 (+9億5,312万円)
過疎地域自立促進基金	4億1,000万円 (+4億1,000万円)
その他	8億8,806万円 (-2億9,948万円)

※( )は前年度比

## 市税の収入状況

会計	区分	調定額	収入済額	収入率
一般	市民税	16億5,115万円	14億9,392万円	90.5%
	固定資産税	21億8,872万円	18億9,908万円	86.8%
	軽自動車税	1億2,053万円	1億1,542万円	95.8%
	市たばこ税	2億3,089万円	2億3,089万円	100.0%
	鉱産税	43万円	43万円	99.6%
	入湯税	1,593万円	1,571万円	98.7%
	計	42億764万円	37億5,545万円	89.3%
国保	国民健康保険税	8億2,359万円	7億1,777万円	87.2%



## 公文書の公開と個人情報の運用状況

総務課 行政係 ☎0824-73-1123

平成26年度の庄原市の公文書の公開および個人情報の運用状況をお知らせします。市は、市政に関する情報を公開し、開かれた市政を推進することに努めています。また、その一方で個人情報の保護が重要であることを認識し、市が保有する個人情報について、個人情報保護条例を制定しています。

### ① 公文書の開示請求などの状況 (H27.3.31現在)

請求を受けた実施機関	請求件数	公開・非公開などの内訳			不服申し立て件数
		公開	部分公開	非公開	
市長	38	11	19	8	-
教育委員会	10	3	7	-	-
選挙管理委員会	-	-	-	-	-
監査委員	-	-	-	-	-
公平委員会	-	-	-	-	-
農業委員会	1	-	1	-	-
水道事業管理者	-	-	-	-	-
病院管理者	-	-	-	-	-
議会	3	3	-	-	-
合計	52	17	27	8	-

※情報公開に関する相談や公文書の閲覧などに応じるため、市役所3階に閲覧室を設けています。閲覧を希望する人は総務課までお問い合わせください。

### ② 個人情報ファイルの届け出件数および自己情報開示などの請求件数 (H27.3.31現在)

実施機関区分	ファイルの届け出件数	開示請求件数	公開・非公開決定などの内訳	
			公開	非公開
市長	289	1	1	-
教育委員会	49	-	-	-
選挙管理委員会	1	-	-	-
監査委員	1	-	-	-
公平委員会	1	-	-	-
農業委員会	5	-	-	-
固定資産評価審査委員会	-	-	-	-
水道事業管理者	6	-	-	-
病院管理者	4	-	-	-
議会	2	-	-	-
合計	358	1	1	-

※個人情報ファイルの届け出件数とは、各課で個人情報を扱っているファイルの届け出件数のことです。



# 庄原市に光がやっつけてきます

その5

情報政策課 情報政策係 ☎0824731113  
 広報広聴係 ☎0824731159

## 住民告知端末使用申請書を受け付けています!

平成27年度に光ファイバーが整備されるエリア(下の表参照)の住民の皆さんには、自治会単位で説明会を開催するなどして、住民告知端末使用申請書を配布し申請書を受け付けています。申請書は自治会を通じて提出していただくか、情報政策課(本庁舎3階)・東城支所総務室でも受け付けています。

また、企業・事業所などには、申請書を持ってNTT西日本の販売委託関連会社(NTTビジネスソリューションズ中国支店・NTT西日本ビジネスフロント中国支店・エフティコミュニティソリューションズ・販売特約店)の担当者が訪問しています。

※申請書は情報政策課(本庁舎3階)・東城支所総務室でも受け取ることができます。

## ●平成27年度整備エリア

庄原地域の庄原・山内電話交換局管内のうち	西本町・中本町・東本町(二丁目のうち西城川沿いの一部を除く)・本町・川手町・宮内町のうち美湯ハイツ・一木町・板橋町(高丸山から南の地域を除く)・新庄町(竹の迫池から東の地域を除く)・是松町(中国道から東の地域及び赤川電話交換局管内を除く)・三日市町・戸郷町・上原町・七塚町・田原町・市町・掛田町・本郷町・殿垣内町・山内町・木戸町・川北町(市場のうち川北川より南の地域、富田地域のみ)・門田町(西城川から南の地域のみ)
東城地域の東城電話交換局管内のうち次の区域	東城町東城・川西(陰地下の一部・市営川西住宅・比奈上・比奈下の一部・宮平・下川西奥の一部を除く)・川東・福代・戸宇・新福代



このフォトコンテストは、応募いただいた写真を市公式Facebookページ「庄原いちばん ええね!」に掲載し、ページを通じて庄原の良さを再確認してもらい、庄原の魅力をもっと多くの方に知ってもらうために開催します。

# 庄原いちばん デジタルフォトコンテスト

■募集テーマ  
 「あなたの庄原いちばんを教えてください」を大きなテーマとして、次のテーマで作品を募集し前期・後期で入選作品を決定します。く「ええ風景じやのう! こりやあうまそうじや!」とあなたもみんなも思ってしまう庄原の風景・風物」

■募集期間  
 前期・6月5日(金)～10月30日(金)  
 ※メールで応募の場合は、10月30日22時必着、郵送は10月30日消印有効  
 後期・11月4日(水)～2月29日(月)  
 ※メールで応募の場合は、2月29日22時必着、郵送は2月29日消印有効

■表彰  
 期間賞 2期間各5点(賞金1万円)  
 特別賞 2期間各5点(庄原市特産品1万円相当贈呈)  
 年間グランプリ1点(賞金20万円)  
 年間準グランプリ1点(賞金10万円)  
 ※年間グランプリ・準グランプリは期間賞の中から選出します。

■応募作品  
 ●デジタル画像データに限りません。  
 ●形式 JPE G  
 ●サイズ 1MB以上  
 ※メールで応募する場合は、データサイズを4MB以内に圧縮して送信してください。  
 ※写真データであれば、一眼レフカメラ以外のコンパクトデジタルカメラ・スマートフォンなどで撮影されたものでも応募可能です。

■応募方法  
 住所・名前・電話番号・撮影場所・撮影日・作品タイトル・簡単なコメントを記入して、情報政策課広報広聴係へメールで送付するか、データを記録したCD・Rなどの記憶媒体に必要事項を記入したメモを添えて郵送か持参してください。  
 メール: shobara-9@int.city.shobara.hiroshima.jp

問い合わせ 情報政策課広報広聴係 ☎0824731159

NTT西日本(株)が光ファイバーの工事を行っています! 平成27年度に光ファイバーが整備されるエリアでNTT西日本が光ファイバーの幹線工事を行っています。近隣住民の方にはご迷惑をおかけします



が、ご理解とご協力をお願いします。工事はNTT西日本の委託先である(株)ソコム広島支店が行っており、作業員は「庄原市超高速情報通信網整備工事従事者」と記載した腕章を着用しています。

詐欺に気をつけるんじや!



「光ファイバーが整備される。電話機を新しくしないと対応できないので、買い替えないか?」と訪問してきた業者から電話機の購入をすすめられたという報告が市民の方からありました。

た。今回、導入する告知システムでは、現在使用中の電話機をそのまま使用することができません。新たに電話機を購入する必要があります。また、光ファイバーの引き込み工事については、住民の方、市内に所在する事業所などは、標準的な工事であれば費用負担はありません。工事費が必要な場合もその場で工事費を請求することはありません。決してその場でお金を支払わないようにしてください。



## まちづくり活動に取り組む個人・団体などに感謝状を贈呈します

市は本年度から、地域でまちづくり活動を継続している個人・団体・事業所に「まちづくり感謝状」を贈呈します。この感謝状の贈呈にふさわしい候補者の推薦を次のとおり受け付けます。

### 対象者

平成27年4月1日時点で、おおむね5年以上活動している個人・団体・事業所

### 対象とする活動

清掃や交通安全、森林や希少動物の保護、ボランティアなどの活動。定例行事や業務によらず自発的・積極的に行い、地域でまちづくりに貢献しているもの。

### 推薦方法

個人・団体・事業所による他薦(個人は1回につき1人または1団体まで、2人の賛同者が必要で、7月31日(金)必着)までに、所定の推薦書を直接持ち込むか、または郵送してください。  
 ※推薦書は、自治定住課、各支所総務室にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

### その他

審査会を経て、感謝状を贈呈します(副賞はありません)。

### 問い合わせ

自治定住課自治まちづくり係 ☎0824731209



# 平成27年度から適用される 主な個人住民税の税制改正

広島県地方税納税  
推進キャラクター  
「ささえくん」



## 住宅借入金等特別控除の延長、控除限度額の拡充

個人住民税の住宅借入金等特別控除について、適用期限が4年間(平成26年1月1日から平成29年12月31日)延長され、さらに平成26年4月以後に居住を開始した控除限度額が136,500円に引き上げられました。

	改正前		改正後
居住開始年月日	平成25年	平成26年1月～3月	平成26年4月～平成29年12月 (控除限度額の拡充)
控除限度額	所得税の課税総所得金額などの5% (限度額97,500円)		所得税の課税総所得金額などの7% (限度額136,500円)

## 上場株式等の配当・譲渡所得に係る軽減税率の廃止

上場株式等の配当・譲渡所得に係る税率を3%(市民税1.8%、県民税1.2%)とする特例措置は平成25年12月31日をもって廃止され、平成26年1月1日以降に支払いを受けたものは、平成27年度の個人市県民税(住民税)の計算で、本則税率である5%(市民税3%、県民税2%)が用いられます。

### 《適用される税率》

#### ●上場株式等の配当等に係る税率

	平成22年度～平成26年度	平成27年度以降
申告分離課税	3% (市民税1.8%、県民税1.2%)	5% (市民税3%、県民税2%)
総合課税	10% (市民税6%、県民税4%)	

#### ●上場株式等の譲渡所得等に係る税率

	平成22年度～平成26年度	平成27年度以降
申告分離課税	3% (市民税1.8%、県民税1.2%)	5% (市民税3%、県民税2%)

## 住民税の配当割・株式等譲渡所得割額の変更

配当割・株式等譲渡所得割額の金額は、確定申告をした場合、平成25年12月31日までは特例措置により、3%で徴収された金額でしたが、平成26年1月1日以降に支払いを受けたものからは本則税率が適用されるため、5%で徴収された金額となります。

	平成22年度～平成26年度	平成27年度以降
配当割額株式等譲渡所得割額	3% (市民税1.8%、県民税1.2%)	5% (市民税3%、県民税2%)

問い合わせ 税務課市民税係 ☎0824-73-1146



庄原市制施行10周年記念

NHKラジオ

# 「真打ち競演」公開録音

NHK広島放送局と庄原市では、庄原市制施行10周年を記念して、「真打ち競演」を実施します。演芸界選りすぐりの出演者による漫才・漫談・落語をお楽しみいただきます。観覧をご希望の方は、次の要領でお申し込みください。



7月4日(土)  
開場/17時30分 開演/18時20分  
終演予定/20時30分

1. 主催  
NHK広島放送局、庄原市

7/4

### 3. ところ

庄原市民会館(庄原市西本町二丁目17-15) ☎0824-72-4242

### 4. 出演

【1本目】  
漫才/宮田陽・昇  
ギター/ジョッキー/エド山口  
落語/古今亭菊丸  
【2本目】  
コント/チャリーカンパニー  
漫才/びろき  
落語/三遊亭歌之介

### 5. 観覧申し込み

入場は無料ですが、入場整理券(1枚で2人入場可)が必要です。郵便往復はがきに必要な事項を明記してお申し込みください。

#### 【記入事項】

《往信用裏面》  
(1) 郵便番号(2) 住所(3) 名前(4) 電話番号

#### 《返信用表面》

(1) 郵便番号(2) 住所(3) 名前  
【あて先】  
〒727-0013  
庄原市西本町二丁目17-15  
庄原市民会館「真打ち競演」係

【締め切り】  
6月15日(月)必着

※1歳以上のお子さまから入場整理券が必要です。

※応募多数の場合は抽選のうえ、結果を6月22日(月)頃に発送します。

※インターネットオークションなどでの転売を目的とした申し込みは固くお断りします。売買を目的とした申し込みであると判明した場合は抽選対象外とさせていただきます。

※応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用することがあります。

### 6. 放送予定

《ラジオ第1・全国放送》  
【1本目】  
8月22日(土)10時5分～10時55分  
【2本目】  
9月5日(土)10時5分～10時55分  
※放送日時は変更になることがあります。

### 7. 問い合わせ

庄原市民会館  
☎0824-72-4242  
(8時30分～17時15分)  
NHK広島放送局  
☎082-504-5218  
(9時30分～18時※土日祝除く)





これから梅雨時期に入り、大雨が予想されます。また、市内には古いため池も多く、新たに災害が発生する危険性があります。災害を未然に防ぐために、次のことに十分注意しましょう。

- ①ため池の堤体に草木が茂っていると、堤体のひび割れや漏水が見つげにくくなります。また、草木の根が地盤を緩めて決壊の原因になることがあります。梅雨前に立木や雑草は刈り取っておきましょう。
- ②ため池の洪水吐や放水路にゴミや土砂などが流れ込んでいたら、それらを取り除きましょう。また、貯水量を増大させる目的で、土のうなどを積み上げておける場合は取り除いておきましょう。

## 梅雨前には 農地・農業用施設の点検を

う。(土のうなどを取り除いていない場合、いわゆる人的行為によるものと判断される可能性がある場合は、災害が発生しても復旧事業の対象となりません。)

- ③事前に、ため池の堤体に陥没やひび割れ、漏水、湿って柔らかくなった箇所がないかを点検しましょう。
- ④井せきの洪水吐で角落とし方式のもののは洪水時に操作できないので、大雨などの予報が出たら速やかに取り除いておきましょう。

**農地・農業施設の災害復旧の対象**  
現在耕作している農地(田・畑)、ため池、頭首工、用・排水路、農道など

- 災害の対象となる条件**
- ◆24時間雨量80ミリ以上
  - ◆時間雨量20ミリ以上
  - ◆1カ所の工事の費用が40万円以上のもの
  - ◆農業用施設は利用者が2戸以上のもの
  - ◆被災農地・農業用施設が、日頃から適正に管理していることが証明できること(日誌・写真など)



**地元の分担金(工事着手前納付が必要)**

- ◆農地 復旧事業費の4%
- ◆農業用施設 復旧事業費の2%

※工事着手前に納付が必要です。  
(激甚災害に指定された場合は、2分の1)

**災害発生時の連絡先**  
災害が発生した場合は、農村整備課 耕地係(☎0824・73・1136) または各支所環境建設室・産業建設室へ早急にご連絡ください。※期間が過ぎると対象にならない場合があります。

## 土砂災害防止法に基づく 基調調査 を実施します

広島県では土砂災害防止法に基づき「土砂災害警戒区域等」を指定しています。

土砂災害警戒区域等の指定にあたり、本年度、地形や土地利用状況などに関する基礎調査を次の小学校区で実施する予定です。

基礎調査では、測量機器などにより現地の地形について調査を行いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

**【基礎調査の対象となる小学校区】**  
西城小学校区、八幡小学校区、口北小学校区

●問い合わせ  
広島県土木建築局土砂法  
指定推進担当課  
☎082・513・3945  
庄原市危機管理課  
☎0824・73・1206

シリーズ国保 ～庄原市国保の将来のために～

## 第8回 医療費適正化の 取り組み

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

今月がシリーズ国保の最終です。改めて自己紹介をします。わたしはショーショー鳥。親指と人差し指でつまむ塩少々顔が特徴で、皆さんの血圧を下げるため減塩を勧めています!

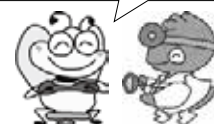
ぼくは腹ハッチー。腹八分目の腹巻がトレードマーク。皆さんが糖尿病にならないために、がんばっています!今回は、医療費の節約や健康づくりのポイントを紹介しまーす。



### 医療費節約のポイント!

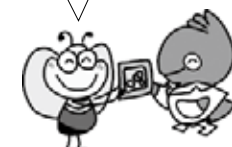
#### かかりつけ医をもとう!

身近なかかりつけ医は自分のことを良く知ってもらえるし、必要に応じて専門の病院への紹介状がもらえ、時間と医療費の節約につながるよ。



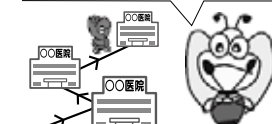
#### かかりつけ薬局をもとう!

自分の薬歴や体質などをよく知ってもらっているので、ジェネリック医薬品などの相談も気軽にできるよ!



#### はしご受診はやめよう!

自己判断で複数の医療機関にかかると、時間も医療費も多くかかるよ!必要に応じて、専門の医療機関への紹介状をもらいましょう!



#### 時間外診療はやむを得ないときだけにしよう!

夜間など時間外診療には、時間外診療費が加算されるよ。時間内診療を心がけましょう!



### 健康づくりのポイント!

#### うす味でバランスの良い 食事に気をつける!

うす味だと、よいかもよくなるので、食事の量も減って、ダイエットにも! うふふー!



#### 適度な運動!

体を動かすことを今より少し増やしましょう!例えば、ラジオ体操とか、背伸びをしてみるとか、階段を使うとか!



#### しっかり睡眠!

睡眠で、体が元気になるよ。睡眠不足は食欲のコントロールができなくなり、食べ過ぎにつながる恐れがー!!



#### 禁煙、節酒!

タバコは百害あって一利なし!お酒も、つまみと一緒に取るからカロリーオーバーになってしまうよ。



自分の体の状態を知ることが健康づくりの最大のポイント!



#### 年に一度は健康診断!

国保に加入している40歳から74歳の方は特定健診受診料が今年は無料!年に一度の健康診断を恒例行事にしましょう!

まだまだ健康づくりのポイントはあまるよ。広報しようばらに載っている健康広場や私たちのポスターなどを見てね!



自分の健康は自分しか守れない!ちょっとした工夫で、健康な生活を送りましょう!

### 訂正とお詫び

広報しようばら4月号で「シリーズ国保第6回本年度の保険税率」の記載内容に誤りがありました。下表のとおり訂正し、深くお詫び申し上げます。

#### ●国民健康保険税の税率表

区分	医療保険分		後期高齢者支援金分		介護納付金分(40~64歳の人)	
	平成26年度まで	平成27年度から	平成26年度まで	平成27年度から	平成26年度まで	平成27年度から
所得割の税率	6.0%	7.1%	2.1%	2.1%	1.4%	2.1%
資産割額の税率	22.2%	22.2%	8.0%	8.0%	9.7%	9.7%
均等割額	18,900円	24,400円	6,700円	6,700円	8,600円	誤9,600円 正9,800円
世帯平等割	15,900円	19,900円	誤8,600円 正5,600円	誤8,600円 正5,600円	4,500円	誤5,600円 正5,800円
賦課限度額	510,000円	520,000円	160,000円	170,000円	誤120,000円 正140,000円	誤140,000円 正160,000円



今月は「聴覚・言語障害」

聴覚・言語障害とは

聴覚障害者には、ほとんど聞こえない場合と聞こえにくい難聴の場合があります。また、言語を理解する前（小さな子どもの時または生まれつき）に失聴した場合と、人生の途中で事故や病気で聞こえなくなった場合があります。

言語障害には、言葉の理解と表現が困難な場合と、言葉は理解できるが発声だけが困難な場合があります。

これらの違いにより、人それぞれコミュニケーションの方法が違います。

こんなことに困っています

○外見でわかりにくい障害のため、周囲に気付いてもらえないことがあります。失聴した年齢・時期、障害程度などにより、障害の現れ方はさまざまです。

○音によって周囲の状況を判断できず、車や自転車などに気付かず危険な目に遭うことがあります。また、呼び出しに気付かず待ち続けることもありま

す。○会話が困難なため、不便さを伝えることが難しく、日常生活にさほど不自由していないと誤った理解をされることがあります。

こんな配慮をお願いします

○話をするときには会話方法を確認し、その方にあわせてコミュニケーション方法をとりましよう。連絡手段として、ファックスや電子メールの活用も必要です。

《コミュニケーション方法》

筆談／互いに文字を書き自分の意思を伝える最も手軽な方法です。

手話／手指や表情で表す目で見る言語です。

口話／相手の口の動きを読み取る方法です。少しゆつくりはつきりと口を動かして話しましょう。

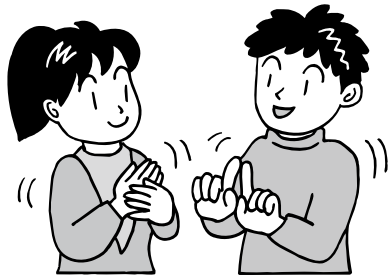
聞き取りにくい場合はわかつたふりをせず、内容を確認しましょう。

○外出や会議などに、手話通訳者や要約筆記者を派遣することができます。

●手話や要約筆記の養成講座

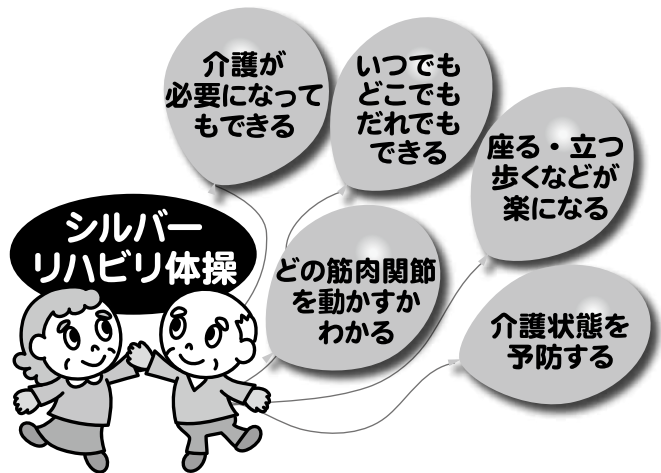
座・入門講座を受けることができます。

※詳しくは、社会福祉課障害者福祉係へお問い合わせください。



これからの介護予防事業  
—シルバーリハビリ体操を实践します—

市は、いくつになっても地域で役割を持ち、生活できる“まち”の実現を目指し、市民参画の介護予防事業「シルバーリハビリ体操」を地域で実践していきます。この事業では、これまでの人生のなかで豊富な経験を培った市民の皆さんに、大切な役割を担っていただきたいと考えています。平成29年度末までに、シルバーリハビリ体操を地域の高齢者に指導するボランティアを160人養成する計画です。



※講習会受講の申し込みについては、広報しようばら7月号でお知らせします。

シルバーリハビリ体操とは…介護予防の第一人者である大田仁史医師がリハビリテーション・障害学に基づいて考案した体操です。関節の運動範囲を維持・拡大し、筋肉を伸ばすことにより、立つ・座る・歩くなどの日常生活動作を楽にすることができます。

問い合わせ

高齢者福祉課高齢者福祉係  
☎0824・73・1165

ふるさと応援寄附金に

9,058万円 (制度開始からの寄附金累計額)

庄原市ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）制度は、「ふるさとを応援したい」として自治体に寄附した場合に、2千円を超える部分について所得税や住民税の控除が受けられる制度です。この制度によるこれまでの庄原市への寄附金の状況は、次のとおりです。皆さまのご協力に、心より感謝申し上げます。

本年度から市ホームページで手軽に寄附金の申し込みができる「電子申請」と、休日や夜間でも寄附金の入金ができる「コンビニ収納」を開始しました。また、寄附者にお送りしている記念品に「比婆牛のステーキ肉」を新たに加え、記念品の充実を図りました。

皆さんの親戚や友人、知人へ、庄原市ふるさと応援寄附金をぜひご紹介いただき、「げんき」と「やすらぎ」のまちづくりにご協力をお願いします。

※ふるさと応援寄附金の詳しい内容は、市ホームページ (<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>) をご覧になるか、財政課理財係 (☎0824-73-1202) までお問い合わせください。

寄附をいただいた方には次の記念品をお送りします

- ▶5千円以上の寄附 …広報紙と市議会だより（1年間）
- ▶3万円以上の寄附 …広報紙などとAコース（「庄原市特産品セット」、「市史・町史誌」、「庄原産木材で制作した木の器」、「比婆牛ステーキ」）の中からいずれか
- ▶10万円以上の寄附 …広報紙などとAコースから2つまたは、Bコース「比婆牛ステーキ」のいずれか



●平成20年7月～平成27年3月までの寄附状況

指定事業の区分	寄附件数	寄附金額(円)
(1)自治および協働に関する事業	19	1,916,800
(2)産業および交流に関する事業	23	11,419,300
(3)環境、基盤および定住に関する事業	31	619,800
(4)保健、福祉および医療に関する事業	105	11,146,800
(5)教育および文化に関する事業	68	31,286,324
(6)重点戦略プロジェクトに関する事業	15	337,800
(7)財政健全化への取り組みに関する事業	16	2,330,800
(8)災害復旧に関する事業	32	2,643,298
(9)光ファイバーの整備	4	120,000
(10)指定事業なし	219	28,759,718
合計	532	90,580,640
(うち平成26年度の寄附金額)	(101)	(26,762,000)

現況届の提出を忘れずに

◇児童手当◇

児童手当は、児童を養育している方の生活を支援し、次世代の社会を担う児童の健全育成を目的に支給されます。

受給には、毎年現況届の提出が必要です。現在、児童手当を受けている方は、5月末にご自宅に郵送した「児童手当現況届」に必要事項を記入のうえ、6月中に提出してください。この届けがない場合は、6月分以降、届けが提出されるまで手当は支給されません。ご注意ください。

3歳以上小学校修了前 1万円 (第3子以降※ 1万5千円) 中学生 1万円 (一律)

扶養親族などの数	所得制限限度額(万円)	収入額の目安(万円)
0人	622.0	833.3
1人	660.0	875.6
2人	698.0	917.8
3人	736.0	960.0
4人	774.0	1002.1
5人	812.0	1042.1

【制度内容】

支給対象 中学校卒業まで（15歳の誕生日後の最初の3月31日まで）の間にある児童を養育している方。

支給期間 原則として申請の翌月分から15歳到達後の最初の3月分まで。

支給月額 1万5千円（一律）

支給時期


原則、毎年2月、6月、10月に前4カ月分をまとめて支給します。※公務員の方は、職場での手続が必要です。

【申請窓口・問い合わせ】  
児童福祉課児童福祉係  
☎0824・73・1192  
各支所市民生活室  
(西城支所は、しあわせ館内)




# なごみま★ ジョット

**福光** ふうみつ 彩夏ちゃん (比和町)  
H24年5月28日生まれ




父：今月から通う保育園で、いっぱい友達つくて、いっぱい遊んでね。

**永田** ながた 康希くん (新庄町)  
H25年6月17日生まれ



母：外で遊ぶのが大好きな康希。これからも元気いっぱいになってね。

**永田** ながた ゆきほちゃん (新庄町)  
H26年8月25日生まれ



母：お兄ちゃんが大好きなゆきほ。えがおいっぱい元気になってね。

**藤岡** ふじおか 美里ちゃん (東本町)  
H26年11月12日生まれ



母：やんちゃなお兄ちゃんと二人笑顔で成長してくれたらうれしいです

お子さんの写真を載せてみませんか？  
3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データ可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、情報政策課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

## まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



### 庄原こどもミュージカル実行委員会

**活動内容** こどもミュージカルの公演  
子どもたち自らがミュージカルの舞台を作り出すことを通して、人間関係づくりや自身を解き放ち内なるエネルギーを発散することを体験し、元気を向上することを目的に活動しています。

現在、支援いただけるスタッフを随時大募集中です。興味のある方のご参加をお待ちしています。

### ●庄原こどもミュージカルのご案内

「アラビアン・ナイト」  
11月1日(日) 庄原市民会館 公演①13:00～ ②16:00～  
【問い合わせ】庄原こどもミュージカル実行委員会事務局  
☎090-2006-6982 (9:00～12:00、13:00～17:00)

**市民活動団体登録をしませんか？**  
市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治まちづくり係 (☎0824-73-1209)まで。

## かんぱれ！ スポーツ少年団

たかみなみ ●庄原高南道場

庄原高南道場は、毎週火・木曜日の18時30分から20時30分に庄原中学校の武道場で柔道の稽古を行っています。

私たちは、柔道の理念である「心身の持つすべての力を最大限に生かして、社会のために善い方向に用いる」という「精力善用」の精神と、柔道の修行を通して体得した「相手に対し敬意、感謝することで、信頼し合い、助け合う心を育み、自分だけでなく他人と共に栄えある世の中にしようとする」という「自他共栄」の二つの規範を基に、心と体を鍛えるため日々稽古に励んでいます。

広島県内各地で開催されている大会に出場し、昨年度は広島県道場対抗柔道大会で小学1・2年生5人制の部で優勝しています。

部員は小中学生を含め20人程度で、随時募集しています。未就学児からでも入部できます。性別も問いませんので、柔道に興味のある方はぜひ足を運んでください。



連絡先 野崎義雄  
☎0824-72-4040

## 安心・安全な毎日のために 梅雨に備えましょう！

庄原消防署 ☎0824・72・9911

### 危険物安全週間 (6月7日～13日)

今年も梅雨の時期が近づいてきました。皆さんの家庭や職場での備えはいかがでしょうか？  
毎年、長雨や集中豪雨により、全国各地で崖崩れなどの被害が発生しています。



特に短時間のうちに狭い地域で多量の雨が降る集中豪雨は、予測が困難で被害が大きくなります。平成26年8月20日に広島市で大きな被害が発生したことは、記憶に新しいところです。

大雨災害に備え、日頃からテレビやラジオなどの気象情報に注意するとともに、お住まいの地域の避難場所を認めておきましょう。

#### 避難の心得

- ① 地域の避難場所および避難経路の確認
- ② 正確な情報収集と早めの行動
- ③ 避難の呼びかけに注意
- ④ お年寄りなどの避難に協力
- ⑤ 動きやすい服装で2人以上での避難

平成27年度全国統一防火標語  
「無防備な 心に火災が  
かくれんぼ」

石油をはじめとする危険物は、事業所や一般家庭で幅広く使用されるとともに、生活に深く浸透し、その安全確保の重要性はますます増大しています。危険物安全週間は、自主保安体制の確立を呼びかけるとともに、危険物に対する意識の高揚を図り啓発することを目的としています。

#### 『危険物』とは

消防法で定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

- ① 火災発生の危険性が大きい
  - ② 火災拡大の危険性が大きい
  - ③ 消火の困難性が高い
- ※ 私たちの身近なものでは、ガソリン・灯油・油性塗料などがあります。



平成27年度危険物安全週間推進標語  
「無事故へと 気持ち集中  
はっけよ」

## 母子保健 だより

# 子どものおやつ

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255

幼児期のおやつ(間食)は、食事できりきれない栄養を補うために必要なもの(補食)です。特にこの時期の子どもは、体が小さくてもエネルギーや栄養素をたくさん必要としています。「4番目の食事」としておやつを与えましょう。

また、家族と一緒に食べることで楽しい時間となり、コミュニケーションにも役立ちます。

乳製品(牛乳・ヨーグルト・チーズなど)  
大豆製品(豆乳・きなこなど)  
野菜・果物(さつま芋・かぼちゃ・バナナ・みかんなど)

◆ポイント  
① 時間の与える量を決める。  
次の食事を空腹で迎えられるように、与え過ぎには注意しましょう。  
② 水分補給も一緒に行う。  
おやつを与えるときは必ず水分も一緒に与えましょう。甘くないお茶などの飲み物が最適です。

### 簡単おやつをご紹介します ★炊飯器でパイナップルケーキ★



《材料》  
ホットケーキミックス 200g  
パイナップル輪切り(10枚) 1缶  
A [パイナップル果汁] 合わせて200cc  
[水] (まず果汁を量り、  
不足量は水を足す)  
バター 少々

《作り方》  
①パイナップルは実と汁を分け、パイナップルの輪切りは半分切る。  
②ホットケーキミックスとAをボウルに入れ、よく混ぜる。  
③炊飯器の内釜にバターを塗り、①を丸くきれいに敷き詰める。  
④③が動かないように②を少しずつ入れる。生地が全部入ったら表面を平らにする。炊飯器をセットして普通の炊飯モードで炊く。  
⑤④が炊けたら、竹串を刺して生地がついてこなければ、釜に皿をかぶせてひっくり返し、取り出す。切り分けてお皿に盛る。



生涯学習課

地方創生のヒントを探せ  
佐賀県武雄市の前市長樋渡啓祐さん講演会

田園文化センターで5月16日、佐賀県武雄市の前市長、樋渡啓祐さんによる講演が行われ、市内外から130人が詰めかけました。



武雄市長時代の政策について紹介する樋渡さん

樋渡さんは、「地方創生のヒントを探せ」と題し、市立図書館とT S U T A Y A (本やCD、DVDなどのレンタル・販売を行う全国チェーン店)のマッチングなど、市長時代に取り組んだ斬新な政策についてユーモアを交え紹介。樋渡さんから発せられた「組む」「ズレ感を大切に」「スピードは最大の付加価値」「TTP (徹底的にバクする【真似る】)」といったキーワードには、庄原市を元気にするヒントが隠されており、来場者の中には「自分たちでも何か知恵を

商工観光課

比婆道後帝釈国定公園を歩こう！  
トレッキングマップ作成

比婆道後帝釈国定公園連携事業実行委員会(※)は、同国定公園での散策を安全に楽しんでもらうため「比婆道後帝釈国定公園トレッキングマップ」を作成しました。誌面では、国土地理院発行の数値地図をベースに、エリア(比婆山連峰、吾妻山、船通山、道後山、帝釈峽)ごとの主な散策コースを記載。併せて本国定公園付近のおすすめ立寄りスポットなども紹介しています。



持ち運びに便利な折りたたみ式B2版サイズ  
国土地理院発行数値地図をベースに作成

商工観光課

花めぐりで元気になる！  
庄原花めぐりハンドブックを作成

庄原観光いちばん協議会は庄原市の「花と緑」の観光資源をわかりやすく、より魅力的にPRした、庄原花めぐりハンドブック「hito\*hana」(庄原百花)を作成しました。誌面では、国営備北丘陵公園やオーブンガーデン、山野草など市内の「花と緑」の観光スポットの紹介をメインに、雑貨や飲食店など思わず寄り道したくなるスポットの周遊コースを提案。花めぐりやガーデンング好きの女性をターゲットに、美しい花の写真や「花と緑」と人とのつながりが感じられる、やさしい風合いの冊子に仕上げられています。



A5版カラー24ページ

農業振興課

遊休農地解消と若者雇用に期待  
ワールドファームと農業参入にかかる協定締結

市は5月20日、農作物の栽培と6次産業化などの事業を展開することで農業振興を図ろうと、農業生産法人有有限会社ワールドファーム(茨城県つくば市)と農業参入にかかる協定を締結しました。この協定では、市内の遊休農地および遊休化する恐れのある農地について情報提供を行い、同社が市内の遊休農地などで作物の栽培を行うことで、農地の遊休化に歯止めをかけるねらいです。農業者の高齢化や担い手不足による受け手のない農地の新たな受け手として期待されるとともに、規模拡大による事業所の設置や従業員の地元採用も期待されます。



県農林水産局の宝来伸夫局長(左)の立会いのもと、協定書にサインし笑顔で握手を交わす木山市長とワールドファームの上野裕志社長(左から3人目)

保健医療課

笑顔あふれる一日  
健康福祉まつり

健康と福祉を考える催し「健康福祉まつり」を5月24日、市総合体育館周辺で開催しました。会場では健康や体力チェック、歯科相談、全体の無料体験といった健康福祉まつりならではのコーナーに列ができたなど、健康への関心の高さがうかがえました。また、障害者施設、共同作業所など市内で活躍している団体のパネルや福祉機器などが展示され、来場者は興味深く見入っていました。ステージでは、市が本年度から取り組む「シルバーハビリ体操」のほか、健康エクササイズや舞踊、ヒップホップ、マジックショー、子どもに大人気の「バルーンショー」などで盛り上がり、笑顔があふれる一日となりました。



シルバーハビリ体操に取り組む来場者

保健医療課

健康維持には歯の健康から  
8020 達成者表彰事業

平成26年度8020達成者表彰者【庄原地域】本田喜祐、原田忠雄、酒井嘉子【西城地域】迫田萬里子、横川昌行、阿多万壽美、廣瀬薫圃、福見武子、吉岡和明、荒木正人、上貝雅子、保本昭子【東城地域】松本知子、菅野君江、山脇廣四郎、藤原利憲、福原房子、佐々木睦子、升元亮吉、妹尾輝宣、柳生知子、中村迪子【総領地域】田中節子、藤野イヅミ、木下ミドリ(順不同・敬称略)



表彰状を手に喜ぶ酒井嘉子さん(川北町)





## 伝説の地に多くの人

熊野神社春季大祭「おくまのさん」・4/29

No.5

古事記に由来する熊野神社の春季大祭「おくまのさん」が、西城町熊野の熊野神社を中心に行われました。この春季大祭は、チリゲと呼ばれる小児のかんの虫を封じる「ちりげ封じ」の祈願が行われることでも知られており、昔から地元を中心に多くの人々に親しまれています。大鳥居を囲むようにゴギの塩焼きなど地元の特産品が並び、餅つきなども催され、多くの人でにぎわいました。また、西城町神楽愛好会による神楽の奉納や西城川太鼓が披露され、訪れた人々はその迫力に魅了されていました。



▲にぎわう会場

## やまなみ街道開通で大にぎわい

モーモー物産館春の感謝祭・4/25～26

No.7

中国やまなみ街道全線開通記念モーモー物産館春の感謝祭が行われ、約4000人が訪れにぎわいました。口和地域の団体によるさまざまなステージイベントのほか、比婆牛串焼き、ワニのてんぷら、新鮮野菜の販売、手打ちそばなどが出店し、来訪者は口和の味覚を満喫。特に比婆牛串焼きは人気であったという間に完売しました。モーモー物産館の三吉龍次さんは「やまなみ街道が全線開通し、島根県や四国からも近くなった。大勢のお客さまに来ていただけるよう、楽しさを提供していきたい。口和の活性化のお役に立ちたい」と話していました。



▲会場ではヒバゴンも登場

## 田植唄が田園に響く

伝統の布見作業田植・5/16

No.4

比和町布見地域で伝統の作業田植が行われました。これは、2年に1度行われ、サゲと早乙女(そうとめ)と呼ばれる人たちの掛け合い調子で、昔ながらの田植え風景を再現します。芸術家の岡本太郎さんも絶賛したといわれる田植唄が唄われ、それに合わせて早乙女に扮した県立広島大学の学生や子どもたち、飛び入り参加のお客さんが、横一線で苗を植えていきました。今回は平岡利夫さん所有の田んぼで行われ、平岡さんが飼育している作業牛による昔ながらの代かきも披露されました。見学した人は「これからもこの伝統行事を守り続けてほしい」と話していました。



▲苗を植えていく早乙女たち

## プロレスで備北活性化を

KAIENTAI DOJO・5/17

No.6

備北活性化プロジェクト実行委員会が主催するプロレス大会が、市総合体育館で開催されました。この大会は、同実行委員会が千葉県を拠点に活動するプロレス団体「KAIENTAI DOJO」に呼びかけ実現。この日6試合が組まれ、レスラーの鍛え上げられた肉体から次々に繰り出される技と受けの応酬に、約200人の観客は圧倒されていました。観戦した荒木美紀さん(新庄町)は「生の迫力はすごい」と興奮気味に話していました。実行委員長の横山治郎さんは「備北活性化に向けて収穫と反省をもって次につなげたい」と話していました。



▲圧巻のパフォーマンスで観客を魅了

## 秋の収穫が待ち遠しい

高野小学校児童がりんご農家作業体験・5/15

No.1

高野小学校のりんご農家体験授業(摘花作業)が、高野町下門田地区のりんご園で行われ、5年生15人が参加しました。



▲農家の皆さんに教わりながら摘花作業を体験する児童

天候にも恵まれたこの日、子どもたちは枝の先に咲いている複数の花の中から、中心の花だけを残し、残りの花を摘むという細かい摘花作業に苦戦しながらも、りんご農家の島津宏之さん、犬飼武さん、松長裕二さんに教わりながら集中して作業を行いました。作業を体験した伊原奈々さんは「摘花作業の意味が良く理解できた。実際に体験すると思った以上に複雑な作業で、りんご農家の方の大変さがわかった」と話していました。今回摘花作業を体験した子どもたちは、6月に実の剪定・袋かけ体験、11月に収穫体験をし、収穫したりんごは、子どもたち自ら「道の駅たかの」で販売する予定です。

## 観光シーズン到来!

帝釈峡湖水開き・4/29

No.3

新緑に彩られた国定公園帝釈峡「神龍湖」で、「第48回帝釈峡湖水開き」が行われました。帝釈峡の安全と繁栄を祈願する神事が行われた後、白龍の装飾をほどこした観光遊覧船が白煙を上げながら湖面を走り、多くのカメラマンがその姿を撮影していました。主催した帝釈峡観光協会の藤原富雄事務局長は「湖水開きから帝釈峡の観光シーズンが始まる。たくさんの方々にお越しいただくために、広島県や市などと連携し観光振興に努めたい」と話していました。



▲遊覧船を一目見ようと多くの人が集まる

## 心も体もリフレッシュ!

総領自治振興区が健康教室・4/8

No.2

総領自治振興区主催の「健康教室」が総領自治振興センターで開催され、地域住民15人が参加しました。参加者はフィットネスインストラクターで日赤救急指導員の河原田聡美さんの指導のもと、健康スモールボールを使用してストレッチ。椅子に座ったままの姿勢で、ボールを使ったさまざまなポーズをとりながらストレッチすることで、日頃の生活で硬くなった筋肉を柔らかくし、肩こりや腰痛などの改善に効果があります。参加者は「肩のまわりの筋肉がほぐれてすっきりとし、気持ちもリフレッシュできた」と喜んでいました。



▲河原田さんの(中央)から指導を受けながらストレッチ



# あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、  
お困りごとなど、  
お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 6月18日(木)10時~16時	庄原市保健福祉センター	広島県北部子ども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	7月16日(木)10時~16時	庄原市ふれあいセンター		
人権相談	東城 6月11日(木)・7月9日(木) 10時~16時	東城支所	人権擁護委員	東城支所市民生活室 ☎08477-2-5131
	庄原 6月16日(火)・7月7日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター		
	西城 7月9日(木)13時30分~16時30分	西城自治振興センター		
	東城 7月2日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
総領 7月8日(水)9時~11時	総領健康福祉センター			三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
行政相談	庄原 6月18日(木)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 6月18日(木)13時30分~15時30分	西城保健福祉総合センター (しあわせ館)		
	東城 7月16日(木)13時30分~15時30分	東城支所		
	総領 7月8日(水)9時~11時	総領健康福祉センター		
法律相談	総領 6月23日(火)13時~16時	総領健康福祉センター	広島弁護士会三次地区 会による無料相談。 要予約	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	庄原 7月14日(火)13時~16時	庄原市ふれあいセンター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活室 市民生活係		
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
障害者相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	社会福祉課障害者福祉係	障害者相談支援員	障害者相談専用 ☎0824-73-1249
障害者相談員 定期相談会	庄原 6月22日(月)13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	身体	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	7月13日(月)13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	知的	
	口和 7月13日(月)9時~12時	庄原市口和保健センター	身体	
エイズ検査・相談	7月1日(水)13時~14時30分	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎) 三次市十日市東4-6-1	事前予約が必要。検査は無料・匿名で受けられます。エイズ相談は随時受けられます。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5181

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	6月15日(月)・7月6日(月) 9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
パパママひろば (妊婦教室)	7月11日(土)9時30分~12時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳	申し込み必要
離乳食教室	7月2日(木)13時~16時	西城保健福祉総合センター(しあわせ館)	母子健康手帳 筆記用具	申し込み必要
	7月14日(火)13時30分~15時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳 エプロン・三角巾 筆記用具	
育児相談	7月13日(月)13時~15時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

## 健康広場

# お口の健康を保つために

—フッ素と唾液腺マッサージのお話—

6月4日~10日は、歯と口の健康週間です



庄原市歯科医師会  
専務理事

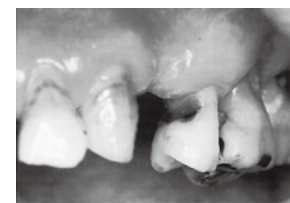
横山 勝

### むし歯予防にフッ素を活用しましょう!

むし歯を防ぐには次の3つが重要です。

- ① 歯磨きで食べかすや虫歯菌(菌垢)を除去する。
- ② 甘い食べ物に偏らないようバランス良く規則正しい食生活を心掛ける。
- ③ 歯を強くする。

③の「歯を強くする」ために効果的なのがフッ素です。フッ素は子どもが使うイメージがあるかもしれませんが、成人(高齢者を含む)では、歯の根元のむし歯が増えてきますので、成人の皆さんもぜひ使ってください。  
フッ素入り歯磨き剤(ジェル)の効果的な使用法は次のとおりです。



高齢者のむし歯の写真

- ① 何もつけずに時間をかけて磨き、しっかりうがいをします。
- ② 歯ブラシに適量のジェルをつけ、口の中全体に広げます。
- ③ うがいをするとフッ素が流れてしまうので、吐き出すだけにして30分以上うがいや飲食を控えましょう。(うがいをしたい場合は10cc程度の少量の水で1回だけしてください)

また、歯科医院で行うフッ素塗布は高濃度の製剤を使用するので、より効果を期待できます。定期健診を兼ねてフッ素塗布を受けると良いでしょう。(フッ素塗布については、かかりつけ歯科医にご相談ください)

### 唾液腺マッサージで潤いのある毎日を!

唾液は口の中でさまざまな大切な働きを持っています。唾液は加齢や薬の副作用などで減少します。そうするとむし歯や歯周病になりやすくなったり、入れ歯による痛みが出やすくなったり、食べ物を飲み込みにくくなったりと、さまざまなトラブルが起こってきます。そんな時、唾液腺マッサージが有効ですので試してみてください。

#### 唾液腺マッサージの手順

耳下腺・・・人差し指から小指までの4本の指を頬に当てて、5~10回くらい前に向かって回します。



顎下腺・・・親指を耳の後ろに当て、あごの下まで5カ所くらいを順番に押ししていきます。



舌下腺・・・親指をそろえてあごの下に当て、奥から手前に指をずらしながら順番に押し上げます。



唾液腺マッサージをして、しっかり唾液を出し、血行も改善して快適な毎日を過ごしましょう。



相 談

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

法務局・地方方法務局、および都道府県人権擁護委員連合会では、いじめや児童虐待など、子どもたちが発する信号をいち早くキャッチし、問題の解決を支援するため、専用電話相談「子どもの人権110番」を常時開設しています。

6月22日(月)から28日(日)までの間を、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、広島法務局および広島県人権擁護委員連合会では、受付時間を延長して電話相談を行います。

【子どもの人権110番】

☎0120・007・110
【相談時間】
6月22日(月)～28日(日)
8時30分～19時
※ただし、土・日曜日は10時～17時まで。
※強化期間終了後は、平日8時30分～17時15分まで。

催 し

第11回中学生による英語スピーチ大会

恒例となりました「中学生

出願期間は9月20日(日)まで。資料を無料で差し上げていただきます。お気軽に放送大学広島学習センターまでご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

問い合わせ

放送大学広島学習センター
☎082・247・4030

明るい選挙啓発ポスター作品募集!

将来の有権者である児童、生徒の皆さんが描いた明るい選挙を呼びかける印象的なポスターを募集します!

応募資格

小・中・高校の児童・生徒
問い合わせ
庄原市選挙管理委員会事務局
☎0824・73・1126

その他

障害や生きづらさを抱えている方の「当事者のつどい」

「仕事が續かない」「仕事をしたいけど自信がない」「自分に合った仕事が見つからない」そんなふうにも思っていますか?
安心して就労、生活するために「仕事をするために必要

による英語スピーチ大会」を開催します。家族・友達・ふるさとに対する思いを英語で披露しますので、ぜひ聞きに来てください。

とき 6月14日(日)
13時30分～16時
ところ 庄原市田園文化センター
問い合わせ
教育指導課指導係
☎0824・73・1184

道後山山開きつつじ祭

優美な山容から中国山地の女王と称えられる、比婆道後帝釈国定公園の一角を成す道後山の山開きです。

神事のほか、民踊、西城川太鼓、地元特産物の販売、奉納神楽などが行われ、ツツジが山に彩りを添えます。
とき 6月21日(日) 11時～
ところ 道後山月見が丘山頂(※雨天の場合はクロカンパーク体育館)
問い合わせ
西城町観光協会
☎0824・82・2727

沖村雄ニコレクション展

東城出身の地質学者 沖村

雄二さんによる「シルクロード」の地域で暮らす人々の写真と作品、地質調査された化石などの展示・記念講演会を開催します。

【コレクション展】
とき 6月24日(木)～30日(火)
9時～16時
ところ 東城自治振興センター
【記念講演会】
とき 6月25日(木)
開演13時30分(開場13時)
ところ 庄原市東城文化ホール
問い合わせ
東城自治振興区
☎08477・2・0487

被爆ピアノコンサート

70年前の8月6日、爆心地に近い戦渦の中で生き残った一台のピアノのコンサートを開催します。ぜひお越しください。

とき 6月28日(日)
開演13時30分(開場13時)
ところ 庄原市東城文化ホール
入場料 中学生以上500円
問い合わせ

なこと」についてごつくばらんに語り合い、必要t t tなことについて学習します。
とき 6月15日(日)
13時30分～15時30分
ところ ラウンジ笑花
三次市十日市東5丁目13・10
対象
生きづらさを抱えている方とその家族・障害者の就労に携

わっている支援者
お茶代 100円
申し込み方法
電話・FAXでお申し込みください。
申し込み・問い合わせ
備北障害者就業・生活支援センター
☎0824・63・1896
FAX0824・63・1897

市役所ロビーコンサート50回達成記念しょうばらいいともコンサート

庄原市役所市民ホールで毎月第4月曜日に開催している「ロビーコンサート」が50回を達成しました。これを記念したコンサートを開催します。
第一部 邦楽：敦盛さん
第二部 クラシック：ピアノ三重奏/木管五重奏
第三部 声楽合唱：オペラ「椿姫」ハイライト/凱旋の合唱
第四部 ジャズポップス：ビッグバンド/ハワイアン/フラダンス
とき 7月26日(日) 開演14時(開場13時30分)
ところ 庄原市民会館 大ホール
入場料 一般前売り1,000円(当日1,200円)
チケット販売所 庄原市民会館、食彩館しょうばらゆめさくら、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、ウイル西城
※庄原市民会館での購入に限り友の会会員の方は10%割引
※小中高校生は無料(要整理券・全席自由)
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料の託児サービスをご利用ください。(要予約)
問い合わせ NPO法人庄原市芸術文化センター ☎0824-72-4242
生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188

東城自治振興区
☎08477・2・0487

第50回庄原市少年少女水泳記録会

市内19校の小学校5・6年生が参加し、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、自由形、200mリレー、メドレーリレーで自己最高記録に挑戦します。本年度は50回目の記念すべき大会です。多くの子どもたちの参加と一生懸命に力泳する選手へ声援をお願いいたします。

とき 7月24日(金)
8時45分開会予定
ところ 西城温水プール「水夢」
問い合わせ
教育指導課指導係
☎0824・73・1184

庄原市成人式

本年度の成人式を、次の日程で開催します。
詳しい内容は、7月以降に広報などでお知らせします。
とき 8月15日(土) 10時～
ところ 庄原市民会館
対象者
平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれ

募 集

放送大学10月生募集

放送大学では、平成27年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しまいたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

里地里山健康歩き講座 主催：庄原市 共催：庄原市観光協会

庄原市には、神話や伝説の物語が数多く残された場所が、里地里山に点在しています。そんな庄原市の魅力を1年間にわたり、歩きながら巡るシリーズ企画です。
企画監修・同行講師 清水正弘さん(健康ツーリズム研究所代表・日本山岳ガイド協会認定ガイド)
旅行代金 1人(全コース共通)5,000円(観光バス代および登山ガイド料+弁当代+保険料)
※添乗員同行、最少催行人員18人、昼食弁当付き

Table with 3 columns: 出発日, テーマ, 予定コース(発着:食彩館しょうばらゆめさくら)

申し込み・問い合わせ ひろでん中国新聞旅行悠遊倶楽部 ☎082-543-2022



国営備北  
丘陵公園  
だより



# 初夏の花が咲いています!! 備北公園「初夏の花物語」 開催中!

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000  
(http://www.bihoku-park.go.jp/)

ラークスパー

## 初夏の花物語

6月28日(日)までの期間「初夏の花物語」として、この時期に咲く花を紹介しています。

シャレーポピー、ハナビシソウ、スイートピー、ラークスパー、ササユリなど初夏を彩る花が次々に開花しています。

### 【代表的な花】

○シャレーポピー  
鮮やかな赤が印象的なポピーです。

見頃 6月上旬頃

○ハナビシソウ  
ひし形のオレンジ色の花が特徴です。

見頃 5月中旬～6月中旬

○ラークスパー  
花を穂状に立ち上げ、千鳥に似ていることからチドリソウとも呼ばれます。

見頃 6月上旬～中旬頃



ササユリ

## 【ササユリ】

公園では希少性のある「ササユリ」の保全・育成に取り組んでいます。「ササユリ」の名前は葉の形が「笹(ササ)」に似ていることに由来します。花は淡いピンク色で甘い香りがあります。

**ところ** 北入口のりの里(エントランスセンター国兼から約5分)  
**公開期間** 6月中旬～下旬  
**見頃** 6月中旬頃(開花期間のみ公開)  
※花の開花状況は、天候などにより変更する場合がございます。

## 期間中のイベント

●ほたる鑑賞会  
とき 6月13日(土) 17時～21時  
※入園は20時まで

●ラークスパーの切り花体験  
とき 6月13日(土) 13時～15時  
**ところ** 花の広場

●遊びの案校ビザ作り体験  
とき 6月13日(土) 11時～15時  
**ところ** 備北オートビレッジ  
参加費 500円(1枚)  
※限定20枚

●じゃぶじゃぶ池  
とき 6月の土・日曜日  
**ところ** 備北オートビレッジ

※いずれも入園料、駐車料別途必要

※期間中のイベントなどは、電話または公園のホームページでご確認ください。



庄原市制施行10周年記念  
宝くじ文化公演  
由紀さおり・安田祥子  
ファミリーコンサート

とき 9月2日(水) 開演19時(開場18時30分)  
ところ 庄原市民会館大ホール  
入場料(全席自由) 一般 2,500円(当日3,000円)  
高校生以下 1,500円(当日2,000円)

※宝くじの助成により、特別料金になっています。  
※庄原市民会館友の会会員割引は適用になりません。  
※無料の託児サービスをご利用ください。(要予約)  
※前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。

前売り開始日 6月20日(土)  
チケット販売所  
庄原市民会館、食彩館しょうばらゆめさくら、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、ウイル西城  
問い合わせ  
NPO法人庄原市芸術文化センター ☎0824-72-4242  
生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188

## 平成27年度 県立広島大学市民公開講座(前期)「高齢期を前に考えよう～生活と保健福祉制度」

日本人の平均寿命の伸びに伴い、高齢期はますます長くなっています。いざ高齢期を迎えたとき、日々の生活やもしものときにどうするかは、常に持ち続ける疑問ではないでしょうか。今回の講座は、テーマを「高齢期を前に考えよう～生活と保健福祉制度」と題し、県立広島大学保健福祉学部での研究の一部を、市民の皆さんに公開します。高齢期をどのように過ごすか、考える一助としてください。

●とき 6月23日(火)～7月7日(火) ●ところ 県立広島大学庄原キャンパス2201 ●定員 80人  
●申し込み 6月5日(金)から※電話、FAXまたは電子メールでお申し込みください。(住所・氏名・電話番号・年齢を明記)  
講座日程

回	日時	講座名	講師
1	6/23(火) 13:00～14:30	高齢期における保健福祉制度	保健福祉学部人間福祉学科附属診療センター教授 住居 広士
2	6/26(金) 13:00～14:30	高齢期の食生活と食事のケア	保健福祉学部人間福祉学科准教授 國定 美香
3	7/3(金) 13:00～14:30	認知症高齢者との関わりとケア	保健福祉学部人間福祉学科准教授 國定 美香
4	7/7(火) 13:00～14:30	高齢期に備える社会資源	保健福祉学部人間福祉学科附属診療センター教授 住居 広士

※3回以上講座を受講した方には修了証を交付します。  
申し込み・問い合わせ 庄原市教育委員会 生涯学習課社会教育係 〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号  
☎0824-73-1188 Fax0824-73-1254 E-mail: syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

**広告** 一人で悩まないで  
まず相談してください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
- 詳しくはホームページに書いています。

司法書士 飯田 一生  
司法書士 庄原 司法書士

広島北部司法事務所 (新設代理権認定第324014号)  
(司法書士登録番号028号) (広島司法書士会所属)  
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 ハルナシユB2階 TEL.0824-72-2315 (要予約)

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?  
あなたの不安な気持ちをお話してください。  
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》

庄原市役所児童福祉課あしん支援係  
☎0824-73-1243 [月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

**広告** 過払い金請求・借金問題  
やくも法務事務所  
お任せ下さい! 相談は無料です!

ご自宅もしくはご希望の場所での  
無料個別相談も可能です!

消費者金融・信販会社・クレジットカードのキャッシングを  
利用されていた方は払い過ぎた利息があるかもしれません。  
やくもに キューコー

ご相談の  
ご予約は  
こちら→  
(通話料無料)

いつでも  
受付中! 0120-892-095  
(9:00～21:00 土・日・祭日も可)

女性専用  
ダイヤル 0120-892-195  
(9:00～18:00 平日)

やくも 司法書士  
法務事務所  
司法書士 石井徳樹 (鳥取県司法書士会所属 認定番号第612012号)  
米子市加茂町2丁目180番地 国際ファミリープラザ608号 TEL.0859-30-4242  
※司法書士法第9条1項の範囲内に限ります。※手続きを依頼される場合は費用が発生します。  
※紛争の価額が140万円以下のものに限りです。



**人の動き（庄原市の人口）**  
平成27年4月末現在

**【住民基本台帳登録人口】**  
人口 37,897人（前年比-738人）  
男 17,959人（前年比-328人）  
女 19,938人（前年比-410人）  
世帯数 15,926世帯（前年比-6世帯）  
**【うち外国人】**人口 323人（前年比+36人）

**市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です**

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課業務係 ☎0824-73-1197

**休日診療のご案内**

6月・7月の休日診療については、次のとおりです。

- 庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
☎0824-72-9900
- 東城地域  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）

6月14日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
21日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
28日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
7月5日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
12日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151

**広報日記**

▶今月は、公共施設の更新問題を取り上げました。重たいテーマなので目をそらしてしまいがちですが、これは避けては通れない問題です。公共施設は私たちの税金で建てられ、維持管理にかかる経費も税金で賄われています。みんなの財産だからこそ、みんながこの問題を考えていく必要があると思います。本市の将来のため、ぜひ多くのご意見をお寄せください。さて、6月になると、梅雨入りが気になり始めます。毎年のことですが、災害への備えをしておきましょう。19ページを参考に農業用施設の点検もお願いします。㊟

▶今回の表紙の撮影に、グラウンドゴルフをされているところにお邪魔しました。地域の皆さんが楽しそうに仲良くスポーツをされている姿を見て、見ているこちらも楽しくなり、またうらやましいような気持ちにもなりました。体を動かし、人に会い、おしゃべりをする、こころもからだも元気になる気がします。庄原市では「市民ひとり1スポーツの推進」をきっかけ、生涯スポーツ社会の実現を目指しています。私も、いくつになっても楽しくスポーツ活動をしたいものです。㊟

**食育コーナー**  
保健医療課 ☎0824-73-1255

**毎年6月は『食育月間』です**

国は毎年6月を『食育月間』と定め、食育の推進に取り組んでいます。市でも、市民の皆さんが日ごろの食事を振り返る期間となるよう取り組んでいきたいと考えています。本年度は高血圧・糖尿病などの生活習慣病の予防に効果のある『減塩』を、今まで以上に勧めていきたいと思ひます。

1年後、5年後の未来の自分をつくるのは今の食事です。「バランスよく毎日3食食べる」、「減塩に心がける」、「家族みんなで食事をする」など、今できることを実践・継続していきましょう。

数年前から『<sup>にゅうわしよく</sup>乳和食』が減塩料理の一つとしてTVや新聞などでも取り上げられています。食育月間に牛乳を使った減塩料理を試してみませんか。

**レシピの紹介** ポテトサラダ

- 材料（2人分）  
じゃがいも…2個：250g（角切り）  
にんじん…1/2本：60g（いちよう切り）  
牛乳…約200cc（ひたひたにかぶるくらい必要）  
きゅうり…1/3本：50g（輪切り）  
すし酢…小さじ2  
こしょう…少々  
※一人当たりの塩分：0.3g

塩分摂取量目標値(g)/日  
男性 8.0g 女性 7.0g

実際の塩分摂取量は「約10～12g」とり過ぎ傾向にあります

- 作り方**
- ① フライパンにじゃがいもとにんじんを入れ、牛乳を加えてクッキングシートで落とし蓋をする。中火で煮立てながら10分煮たら、落とし蓋をとって水分をとばす。
  - ② ①が熱いうちにすし酢をからめ、こしょうをふる。
  - ③ きゅうりをキッチンペーパーに包んで水分を絞り、②に加え混ぜ合わせる。



**牛乳減塩レシピを上手に作るポイント**

- \*牛乳は成分無調整の牛乳を使う
- \*表記の分量を守る
- \*ホーロー鍋かフッ素樹脂加工のフライパンを使用（焦げ付きにくい）
- \*火加減に注意（中火～弱火）
- \*落とし蓋はクッキングシートを使う（蒸気を通すものが最適）

参考図書：牛乳たすだけ減塩レシピ 著者 小山浩子

**献血のご案内**  
保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。  
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
6月28日(日)	ザ・ビッグ庄原店	11時30分～15時
7月2日(木)	広島県立農業技術大学校	10時～12時
7月2日(木)	土井木工(株)庄原工場	14時～15時30分

**口和郷土資料館** ☎0824-87-2230  
開館日：月・木・土 9時～17時

**面白ラジオ 腕時計型トランジスターラジオ**



大きさ：文字盤直径11.5cm、厚さ4cm、全長71cm、重さ600g

これは腕時計!? 実は、昭和30年中頃に発売された腕時計そっくりの「面白ラジオ」で、中には「トランジスターラジオ」が収まっています。メーカー名は不明です。

本体は丈夫なアルミ製に金メッキが施されて、大きな腕時計の形をしています。時計の文字盤に相当する上半分に中波の周波数が表示されており、中央のツマミは選局用、リュウズの部分は電源スイッチと音量ツマミです。大きなベルトを伸ばすと71cmにもなり、小学生低学年位の子どものお腹にこのベルトを巻くと、まるでチャンピオンベルトです。これは飾り用(?)として、“遊び心”でデザインされているため、機能性は悪く携帯するには不向きでした。

内部には初期のトランジスター6石(トランジスターの数は“石”と表記)が小型化された部品と共に組み込まれ、電源は9Vの乾電池1個を使います。直径4cmの小型スピーカーを内蔵し、裏側にはイヤホンジャックもありイヤホンでも聴けます。中波放送専用でNHKやRCCのラジオ放送が一般のラジオと同様に受信できますが、音量はそれほど大きくありません。

このラジオに使われているトランスやコンデンサー・抵抗などの電子部品は、真空管時代には大きなものでした。トランジスターが出現し小型で性能の良い部品が開発されてからは、このようなユニークな変り種ラジオをはじめ、機能や音質などが優れたポケット型、そして使い易く実用的な家庭用のトランジスターラジオが広く普及していきます。その後、トランジスターなどの半導体や部品の性能が向上して、短波やFM放送も聴ける高性能なものへと進化し、日本の代表的な製品として海外にも多く輸出されていました。この時代の電子技術は、日本のエレクトロニクス技術(産業)発展の原点といえます。

**ロビーコンサート**  
園生涯学習課 ☎0824-73-1188

**とき** 6月22日(月)12時15分～55分  
**ところ** 市役所1階市民ホール  
**出演者** フェニックス(大正琴) 岩澤幸子(いわざわさちこ)・小山(こやま) なぎさ・山本啓子(やまもとけいこ)  
**演奏曲目** 「じよんから女節」・「愛の讃歌」ほか

▶フェニックス・・・「音楽魂」をモットーに、心から音楽を愛し、友情の和を大切に、個性を生かし、心の響きと感動を大正琴の音色で伝えるため結成。琴伝流コンサートに毎年出演し、山口県岩国市主催の大正琴春のコンサートを隔年5月に開催。全国各地のイベントに出演し、現在も精力的に活動中。

**市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX** (西本町二丁目1番21号)

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

**第3回甲実務書道教室作品展**  
**とき** 7月9日(木)～12日(日)  
10時～17時 (12日のみ10時～15時)  
園庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453  
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178  
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら ゆめさくら** ☎0824-75-4411

**6月のイベント情報**  
▶ゆめさくら講座  
○かずら教室 木のタペストリー(のれん形)  
**とき** 6月19日(金)  
9時30分～15時30分(昼休憩あり)  
**参加費** 4,300円  
**定員** 7人  
○草木染め教室  
(変わり織りの麻でテーブルセンターを染める)  
**とき** 6月22日(月)  
①9時～12時 ②13時30分～15時30分  
**参加費** 4,900円  
**定員** ①②各12人  
▶展示・イベント  
○庄原茶道連盟 お茶会  
**とき** 6月21日(日)  
**ところ** 交流ホール

▶お知らせ  
食彩館しょうばらゆめさくらでは、エントランスホールで作品などの展示をする方を募集しています。使用料は無料ですが、営利目的の利用はできません。また、日程、利用内容などによってはお断りする場合もありますのでご了承ください。何かご不明な点などありましたら、お気軽にお電話ください。

**しょうばら九日市** 7月

**毎月9日は、しょうばら九日市**  
★出店者募集中!あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで  
**とき** 7月9日(木) 9時～13時  
**ところ** 中本町・まちなか広場周辺(のほりが目印)  
詳しくはHPで <http://www.kunchi-ichi.jp>



# 乗りんさい 芸備線



VOL.19

備後庄原駅



▲ホームから「おっ!庄原駅前フェスタ」のステージを望む(平成27年5月21日撮影)

区画整理が進められている庄原駅前。大正時代から変わらず佇む駅舎は、区画整理でも建て替えられることなく、この地のシンボルとして新たな歴史を刻んでいく予定です。刻々と変わり行く庄原駅前を見に、足を運んでみるのも面白いかもしれません。

「おっ!!駅前フェスタ」  
列車から降りると思わずそんな一言が出そうなショットです。

この日は第4回目となる庄原駅前フェスタが好天の中行われました。周辺にはさまざまな出店があり、普段はこの周辺でこれほどの人を見ることはなく、駅周辺の活力を感じました。

昭和初期のプラットホーム、バンド演奏の懐かしい音楽もあいまって、周辺は情緒あふれる空間となっていました。ふと私も子どもの頃見た貨物列車に思いをはせていました。

新宅 幸裕(口和町)

### 応募方法

庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真と説明文(100文字程度)乗車体験記(200文字程度)を郵送またはメールでお送りください。

### 応募先

〒727-8501  
庄原市中本町一丁目10番1号  
庄原市情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159  
メール koho@city.shobara.lg.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します!



## お食事処 松田屋



所 東城町東城 283-4  
☎ 08477-2-0220  
営 11:00~14:00, 16:30~21:00  
休 火曜日



取り扱う市内産食材  
牛肉・米・野菜・卵

### ●店長の今岡文恵さんに聞きました

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか?

地元産の食材をもとに、安心して豊かな食事を提供することをモットーにしているため、登録しようと思いました。

### ●お店の推進店としてのこだわりは?

丁寧にダシとスープを作り、それを

ベースにすべて手作りで味をアレンジしているため、おいしいと言ってもらえることを目指しています。

### 皆さんへ一言

お客様に喜んでいただけるよう頑張っていますので、ぜひご来店ください。



▲おすすめ 広島牛の牛すじ

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか? 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。